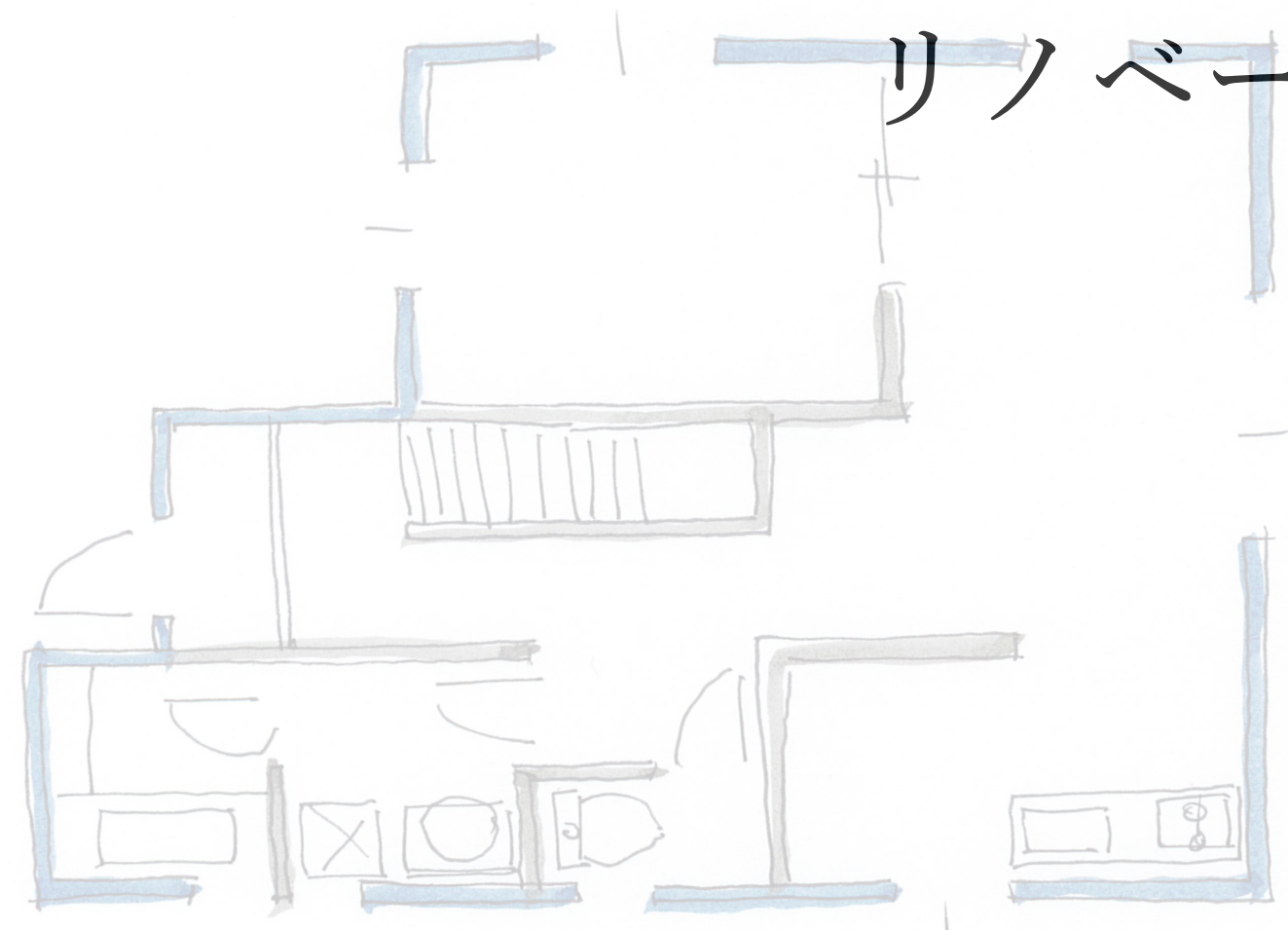
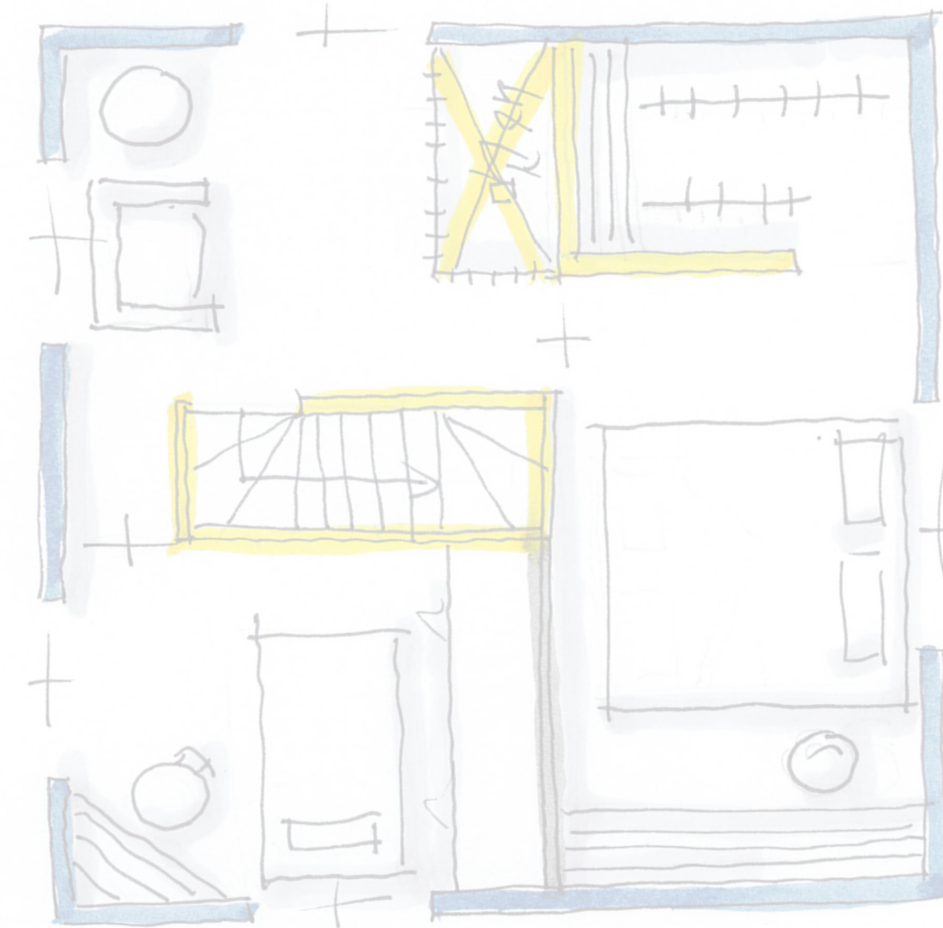
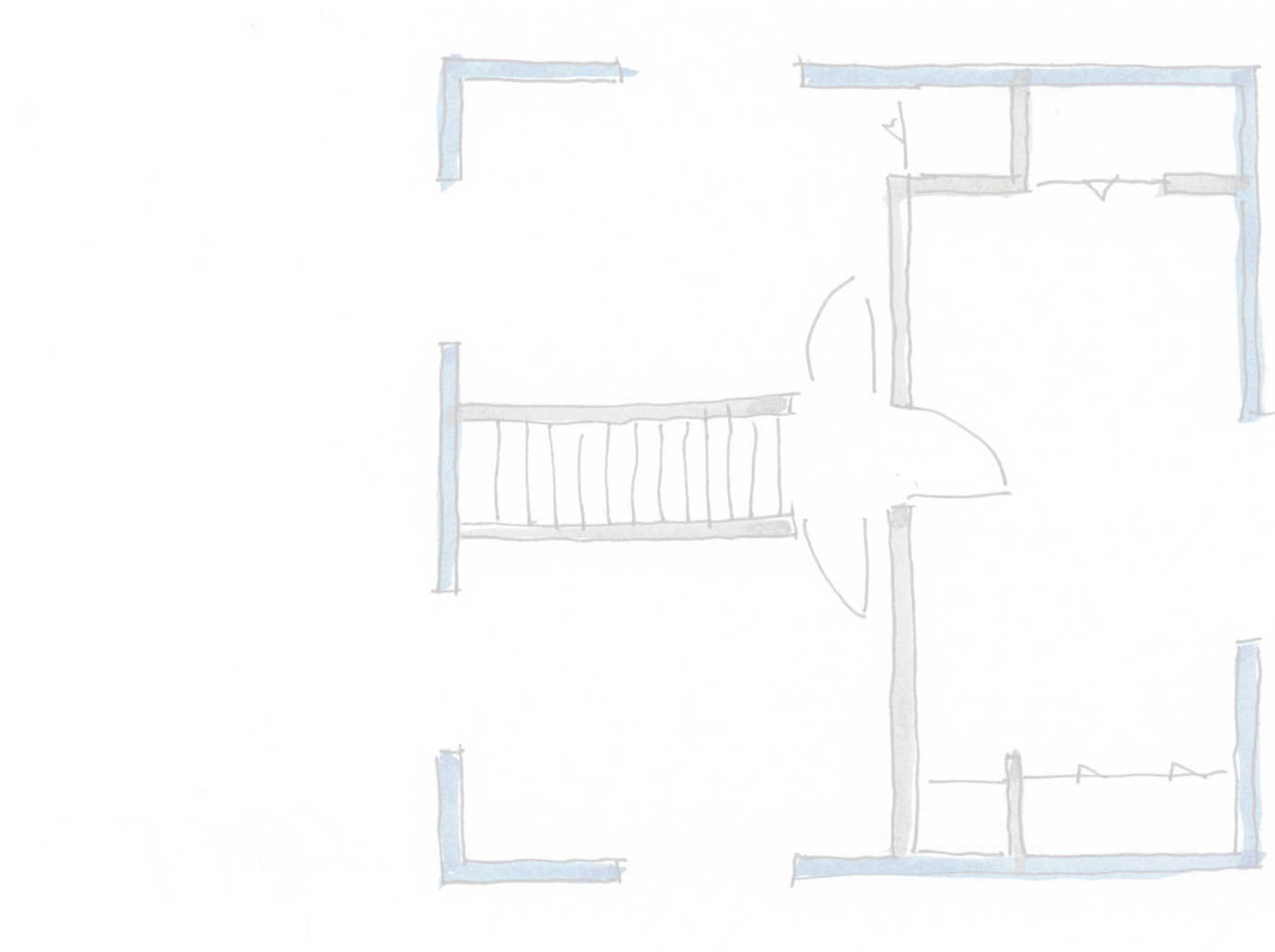
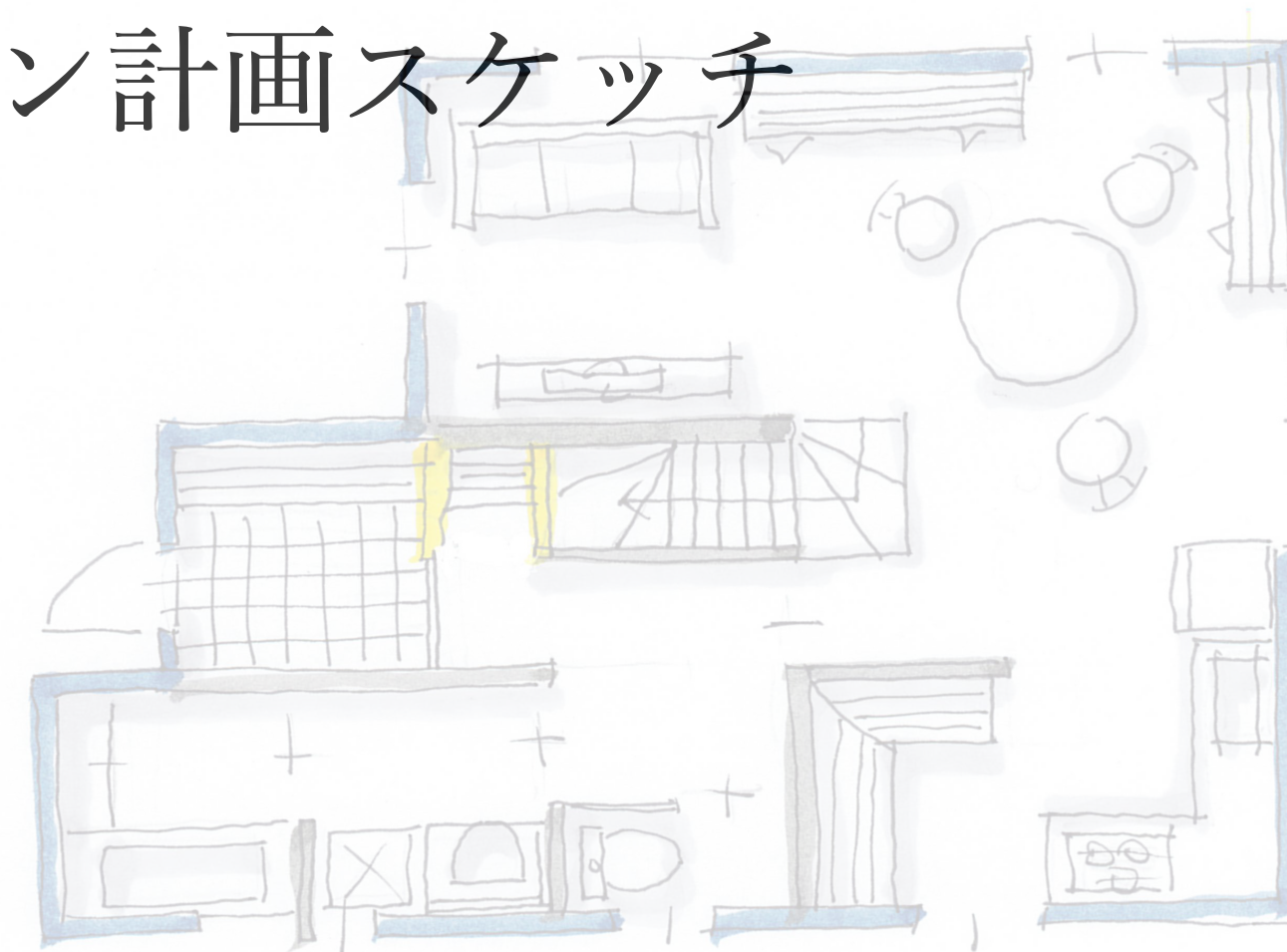




リノベーション計画スケッチ



Greener's House

#GH計画スケッチについて

実際のお客様にご提出した計画スケッチです。

青線：構造的にどうしても壊せない壁や柱

灰色：壊せるけど、残すかどうか悩んだ部分

黄色：新しく設けた壁（新しい暮らし方をつくる要素）

既存の壁をどう活かすか、どこを残してどこを変えるか。ここが僕たちがリノベーションの設計で一番頭を使うポイントです。

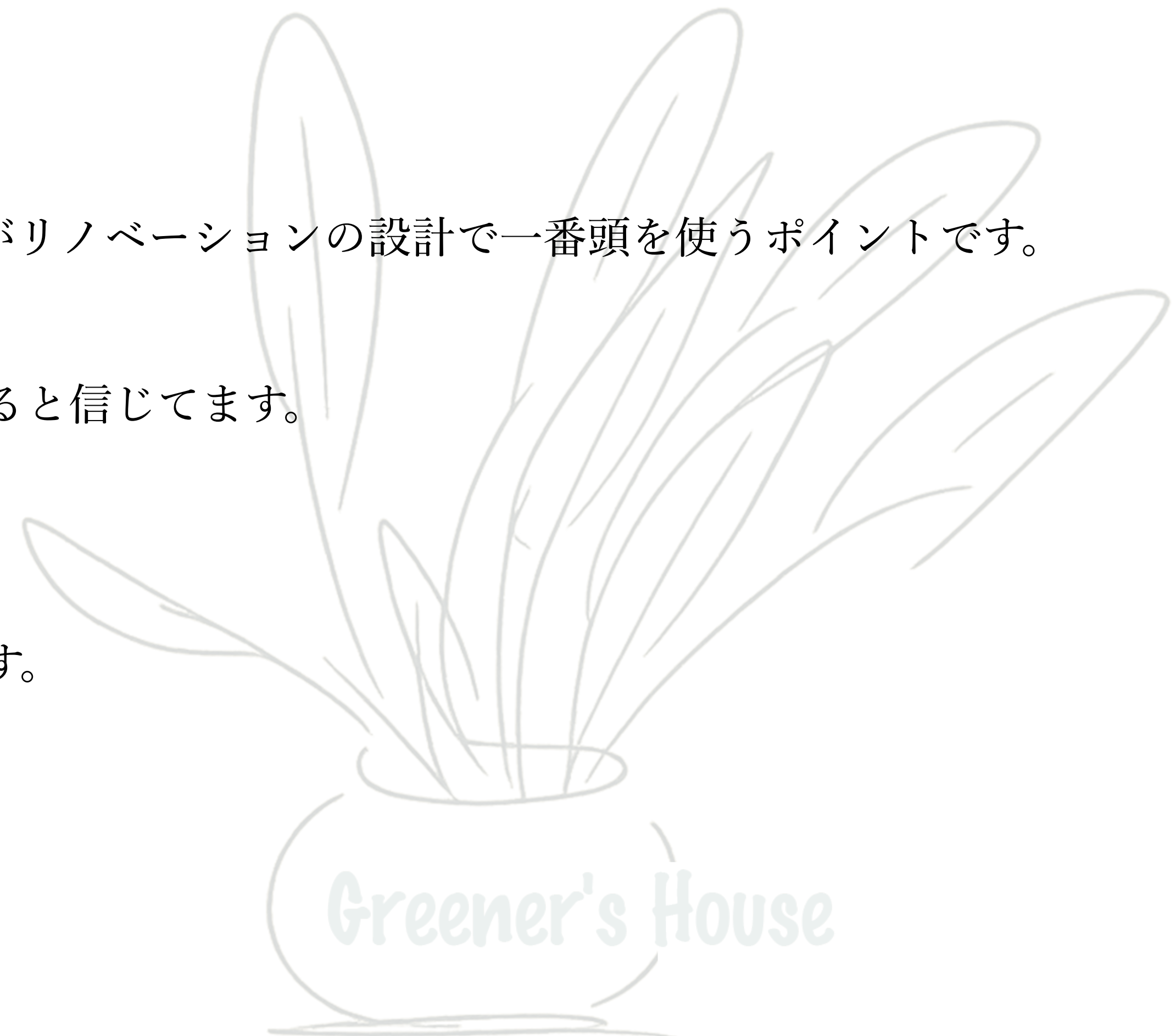
全部壊して好きに作り直すのは簡単です。ですが、

「壊さずに済むものは活かす」方が、コストも環境も暮らしも豊かになると信じてます。

どの壁を残して、どの壁を変えたら、暮らしがもっと良くなるか

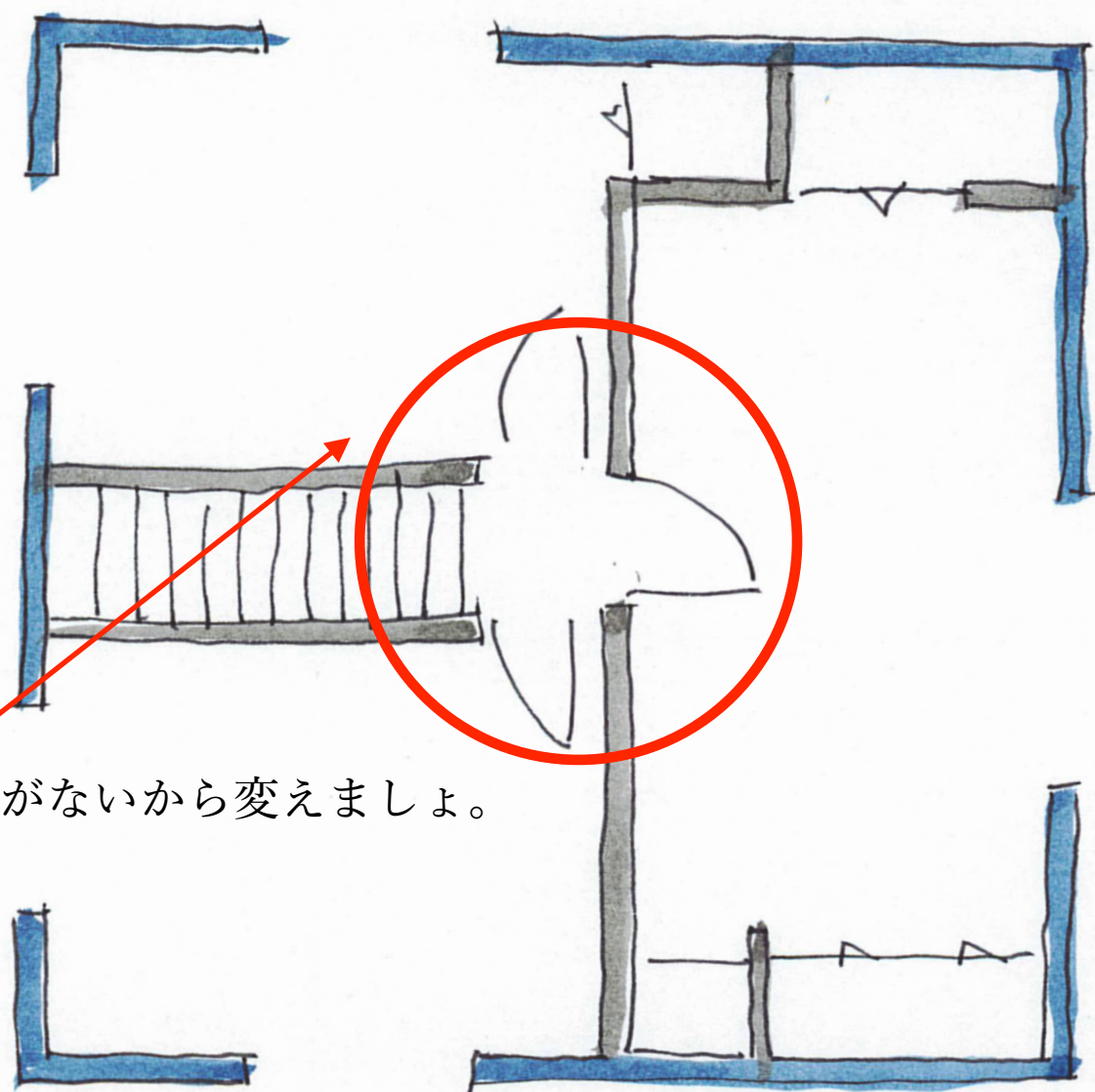
そんなことを考えながらリノベーションの設計にあたっています。

この計画スケッチがあなたのリノベーションの手助けになれば幸いです。



GHスケッチ01

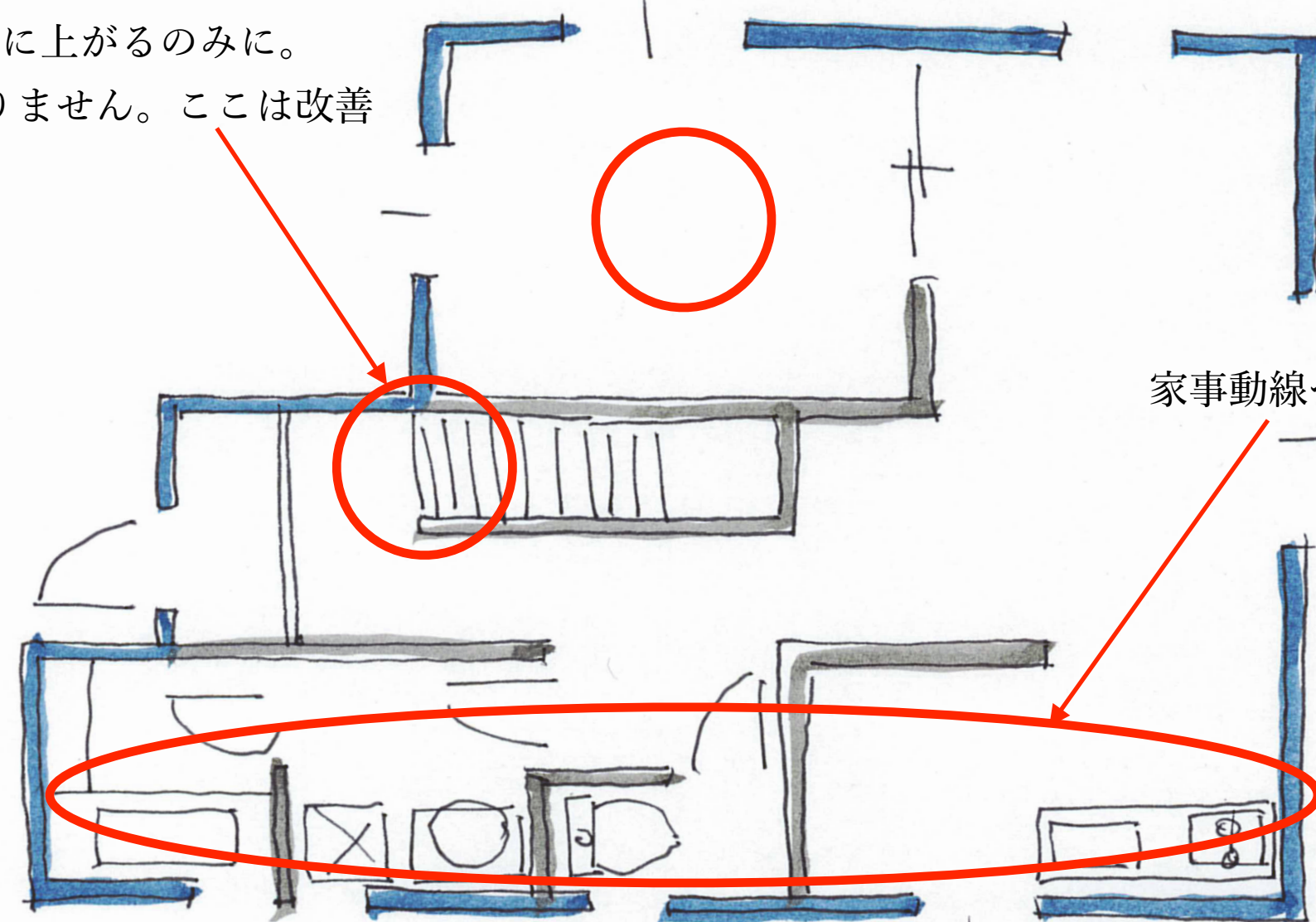
Befor



2Fの個室の効率性を重視これは意味がないから変えましょ。

玄関入ってすぐ階段。
階段の意味が2Fに上がるのみに。
まじで意味がありません。ここは改善

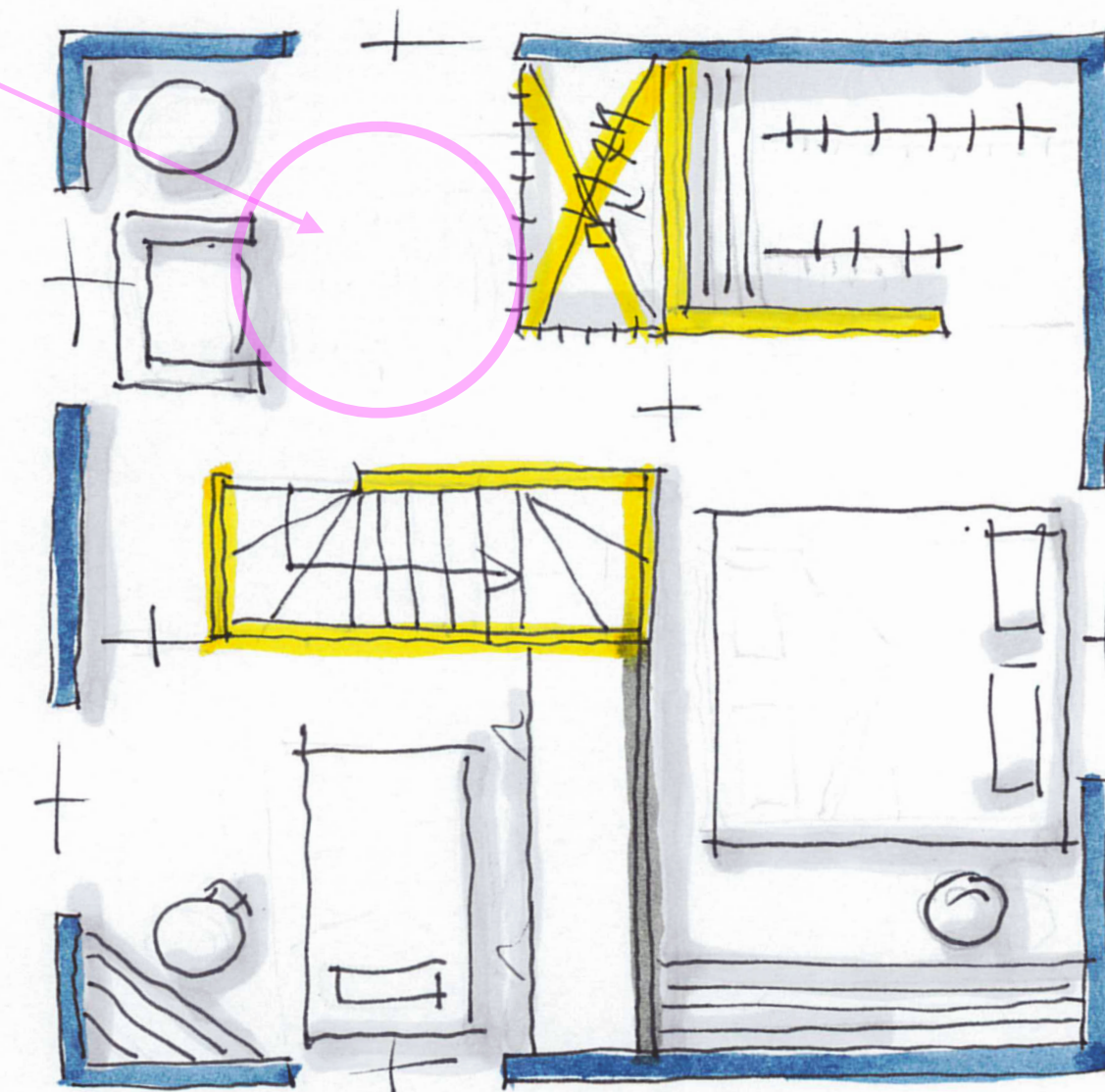
死場所の和室



家事動線への配慮なし。

家族構成から無駄な空間もつくれるよね。
想像してください、ここで何をします？

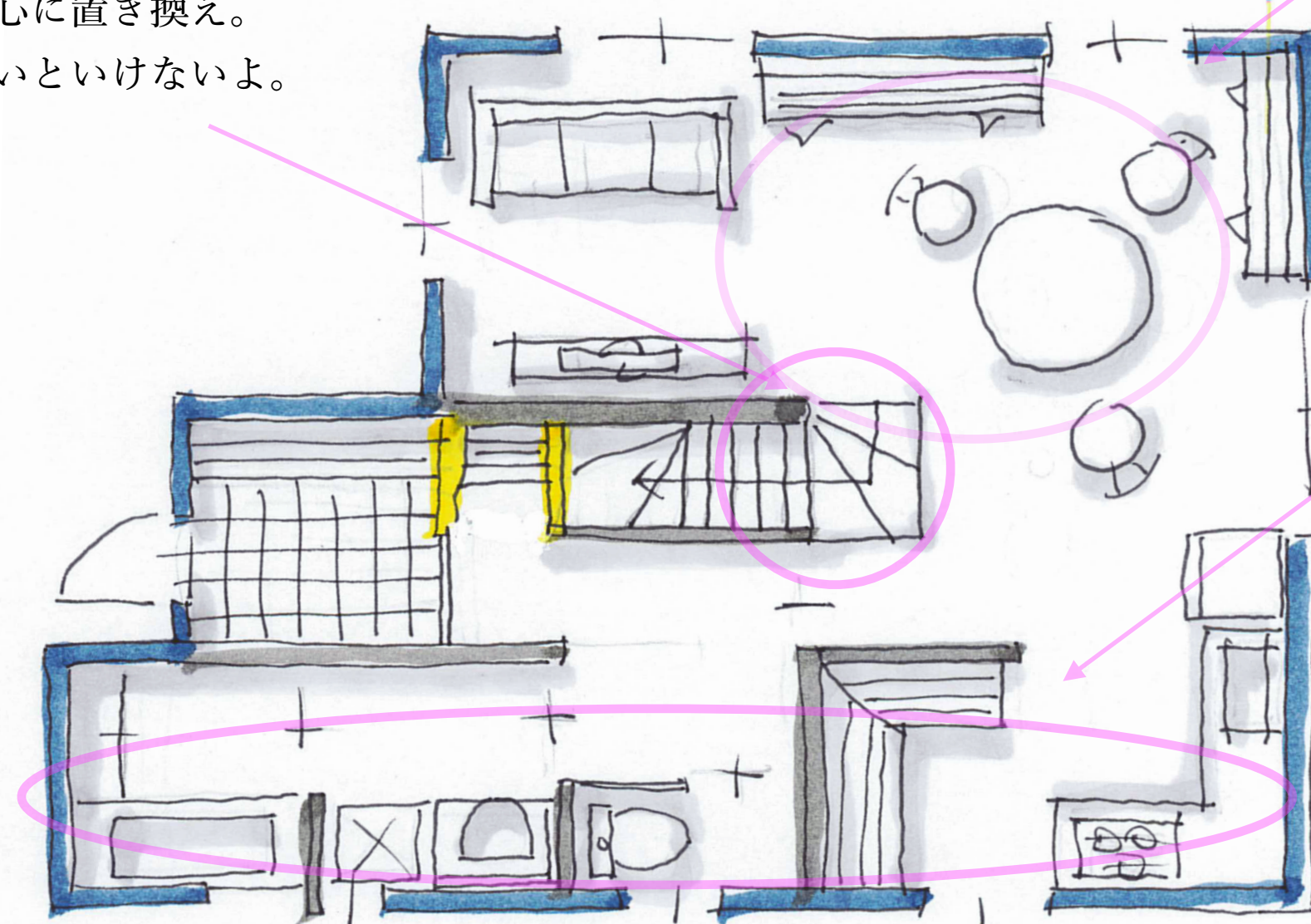
After



2F

集まりたくなるリビング
2F吹抜けの抜け感がいい感じに。

階段を家の中心に置き換え。
顔を合わさないといけないよ。



1F

予算上、間取りをできるだけ改変しない。
家事の負担を少なくしたい。
水回りの配置をさわると工事費上昇。
楽しめるように考えてます。

#GH計画スケッチ01

戸建てリノベ | 家族：夫婦＋子ども1人

【案件概要】

- 中古住宅購入価格：780万円
- インスペクション・耐震診断済み
- リノベ費用：1,700万円（断熱改修含む）

【主な課題・問題点】

- 1階がとにかく暗い
- 階段が孤立して空間が分断されている
- 家事動線に無駄が多い

【GH設計の意図】

- 間取り自体は大きく変えず、“既存を活かす”設計
- 階段周辺の配置見直しで空間のつながりを強化
- 吹抜けによる光の取り入れ&家族の気配を感じる空間
- 家事動線を最適化することで楽に。毎日が「ちょっと楽しくなる」工夫
- 断熱改修で、夏も冬も快適に
- 部屋割りの最適化

GHからのメッセージ

予算が限られている場合、水回りの配置をいじるのはNGです。

既存の間取りをほんの少し変化させることでも希望の暮らしは可能になります。

ご家族の要望はもちろ、実行可能性を常に念頭に入れての設計です。

ただ、予算とのバランスを考えながらできる限り未来への期待を実現します。

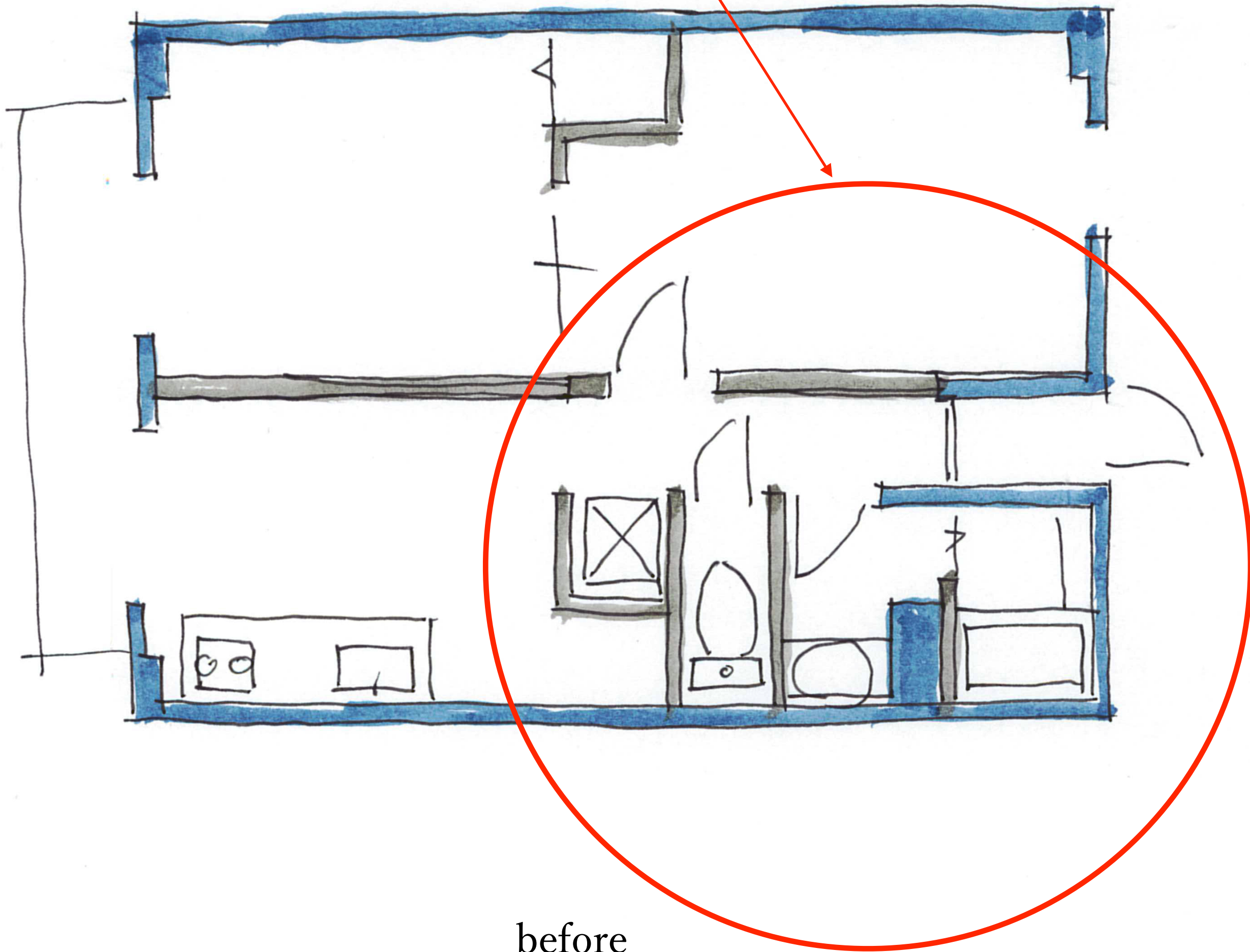
GHスケッチ02

家事動線無視。悲しい。

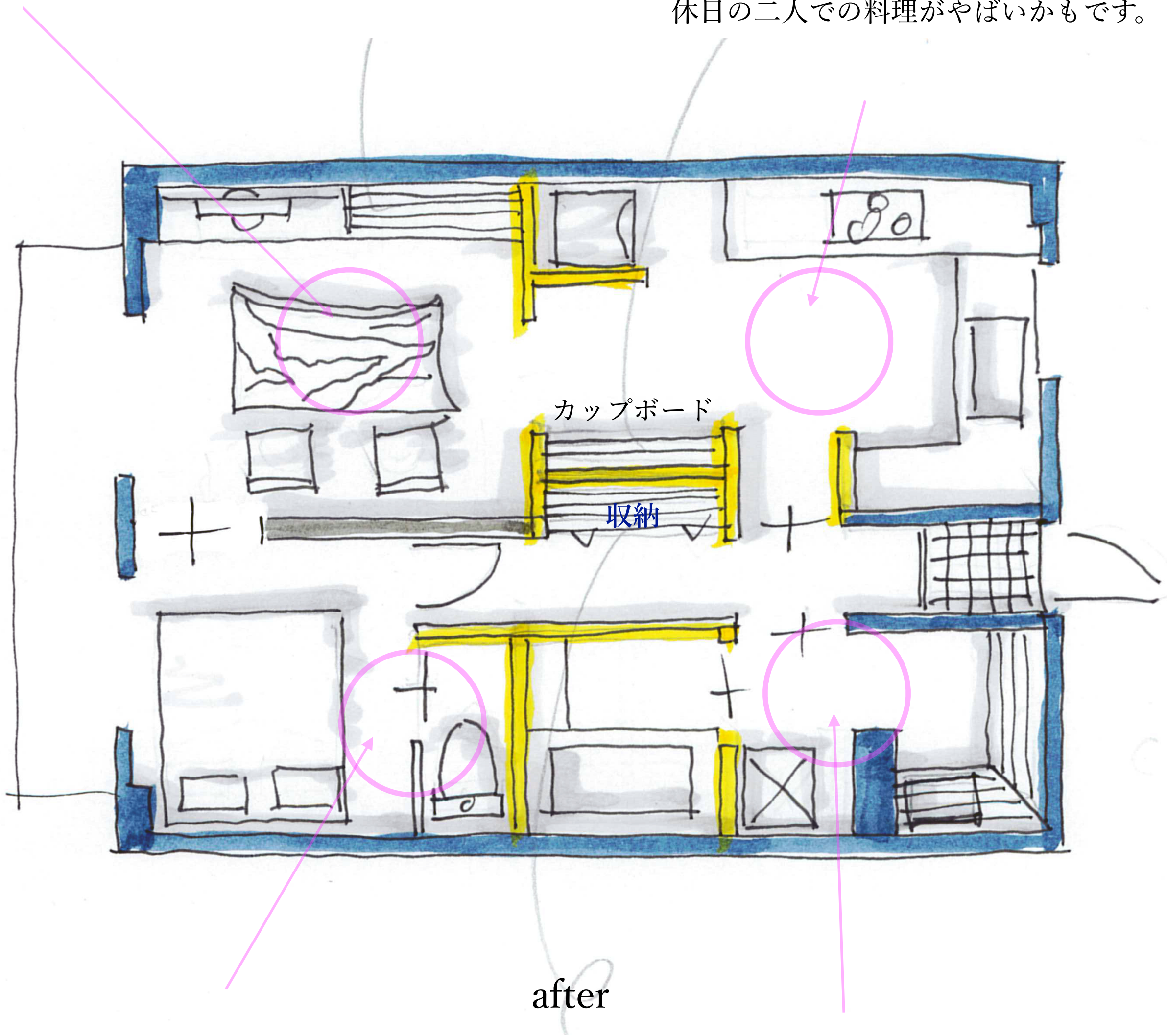
ご飯を食べるのもここで。
ローテーブルにちょっどこだわった座椅子。

キッチンの変則型のC型
休日の二人での料理がやばいかもです。

思い切って間取りの変化必要かもです



before



after

トイレはあえて寝室からにしています。

家事動線に配慮してます。
洗面所にたっぷり収納で家事も楽に。

#GH計画スケッチ02

マンションリノベーション | 60代 2人暮らし（料理が趣味の夫婦）

【案件概要】

- 物件購入費用：630万円
- リノベーション費用：1,280万円

【ご要望・テーマ】

- 小さなマンションでも“ちょうどいい”暮らし
- 水回りを徹底的に見直し、家事動線を最適化
- 料理が2人の趣味＝「キッチンを最大限楽しめる家」がテーマ

【GH設計の意図】

- 水回りも、壊す部分は最小限。使えるものは活かしてコストカット＆環境配慮
- 家事動線を短く・無駄なく、でも2人がぶつからず快適に作業できるように
- キッチン中心で、2人の趣味（料理）を“最大に楽しめる間取り”
- 小さなマンションでも「ここだけは譲らない！」を盛り込む

GHからのメッセージ

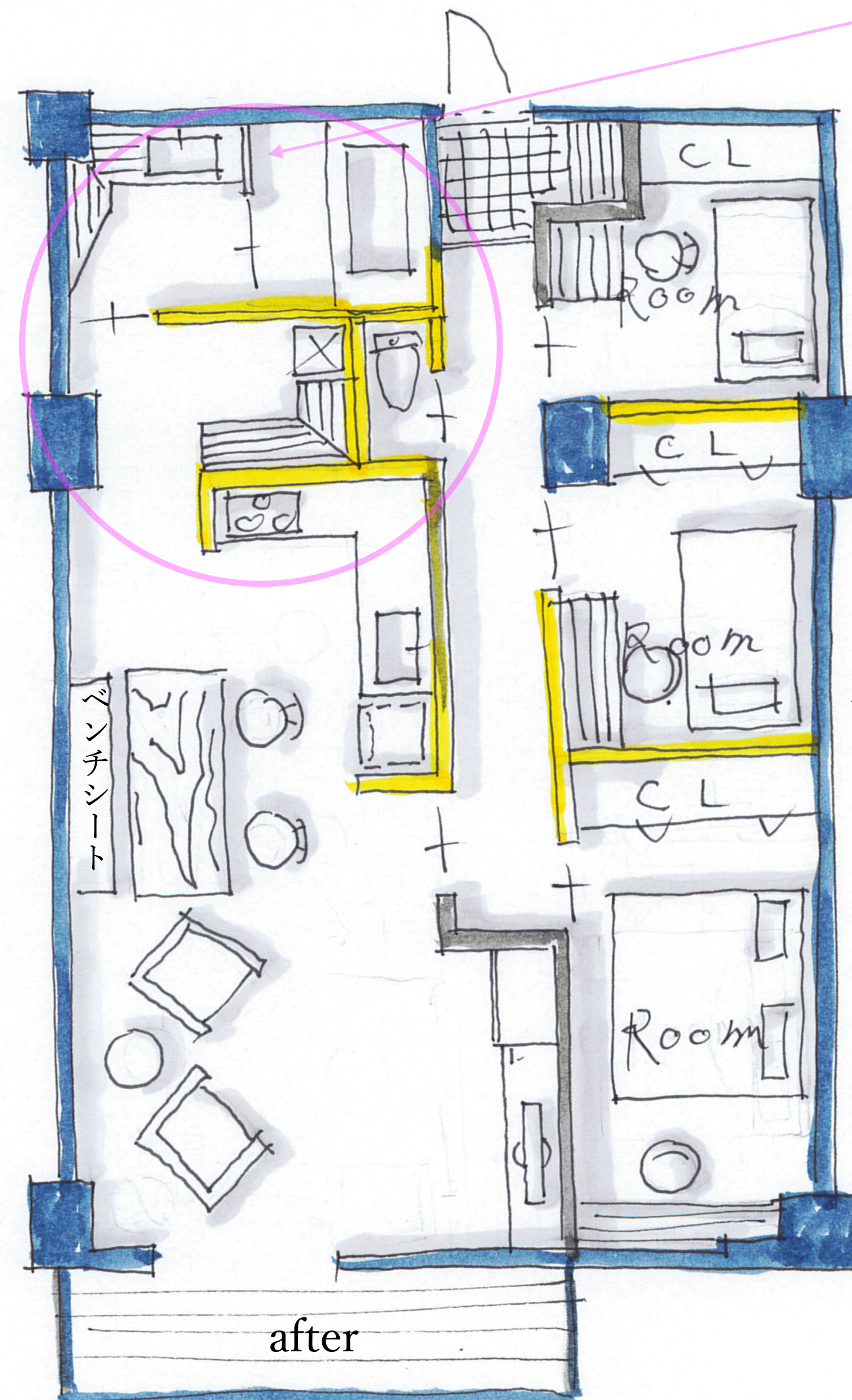
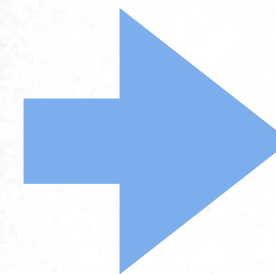
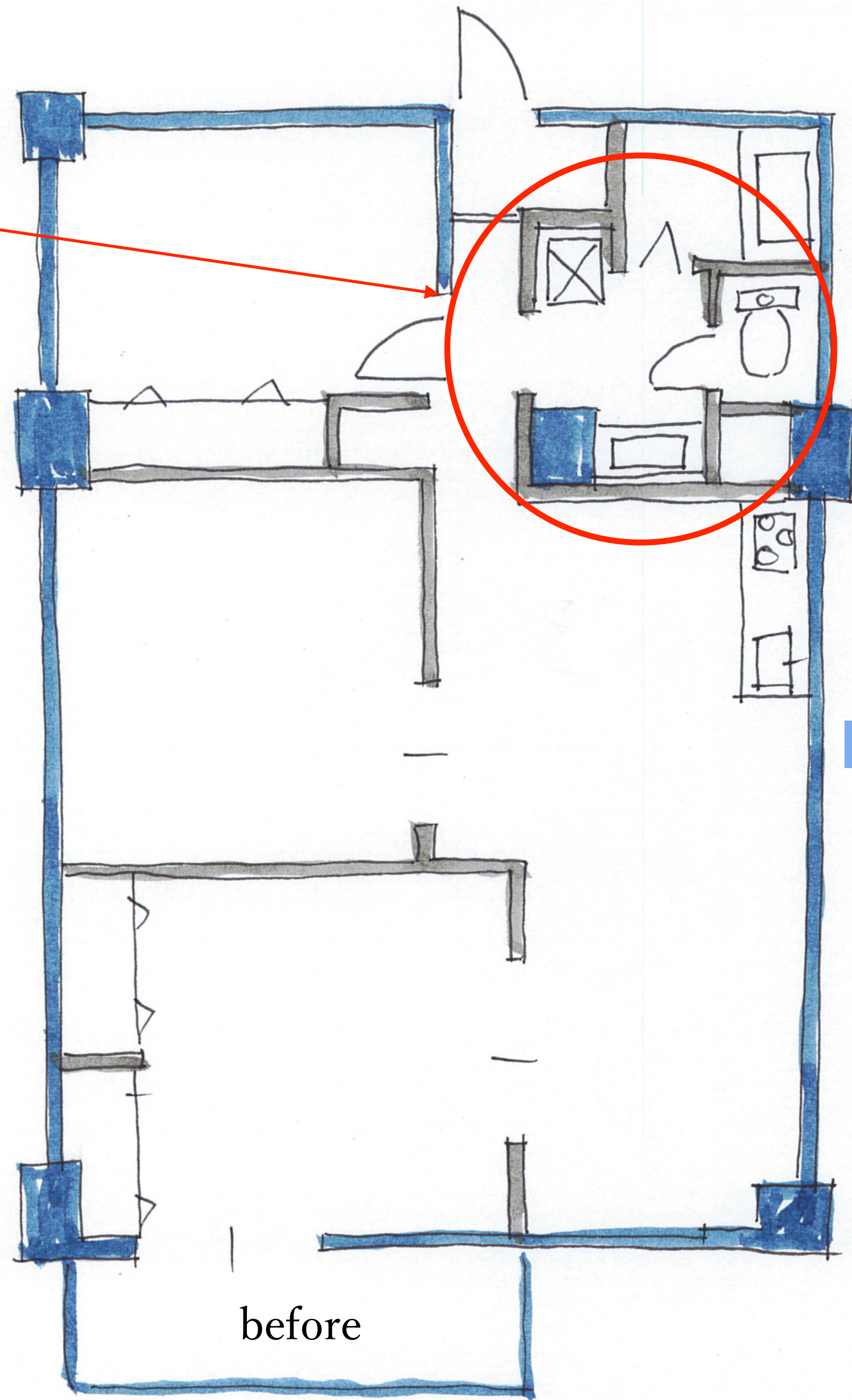
とにかくマンションが狭い。（笑）
びっくりするぐらい家事動線悪い。（笑）

ただ、これからの暮らし方に僕たちが関わることが嬉しいです。
水回りの動線を見直すために大きく間取り変えています。

トイレは今後のこと考えると居室からのアプローチも必要かと考えます。
2方向アプローチにしてもいいですね。

GHスケッチ03

トイレのアプローチが。
家事動線に疑問。



家事動線、かなり気合
入ってます。

トイレの動線も改善。

居室は寝るためと、
プライベート空間の確保が目的です

GHからのメッセージ

水回りの大改造が必要かと考えます。
これからのライフスタイルを考えると、家事動線の優先度は高いです。

居室に関しては各個人のプライベート空間の確保が目的です。
そのため、広さは正直狭いです。

家事動線家なり気合入ってます。
洗面所は造り付けで収納タックリです。

#GH計画スケッチ03

マンションリノベーション | 夫婦+子供2人

【案件概要】

- 購入金額：580万円
- リノベ費用：1,600万円

【主な課題・ご要望】

- 家事動線が悪い、水回りの使い勝手がとにかく悪い
- 個室は「広さより数」を優先
- 思い切って水回りの大移動で動線を最適化
- 窓が全くないため、換気計画が最重要
- 家族4人がのびのび暮らせる家へ

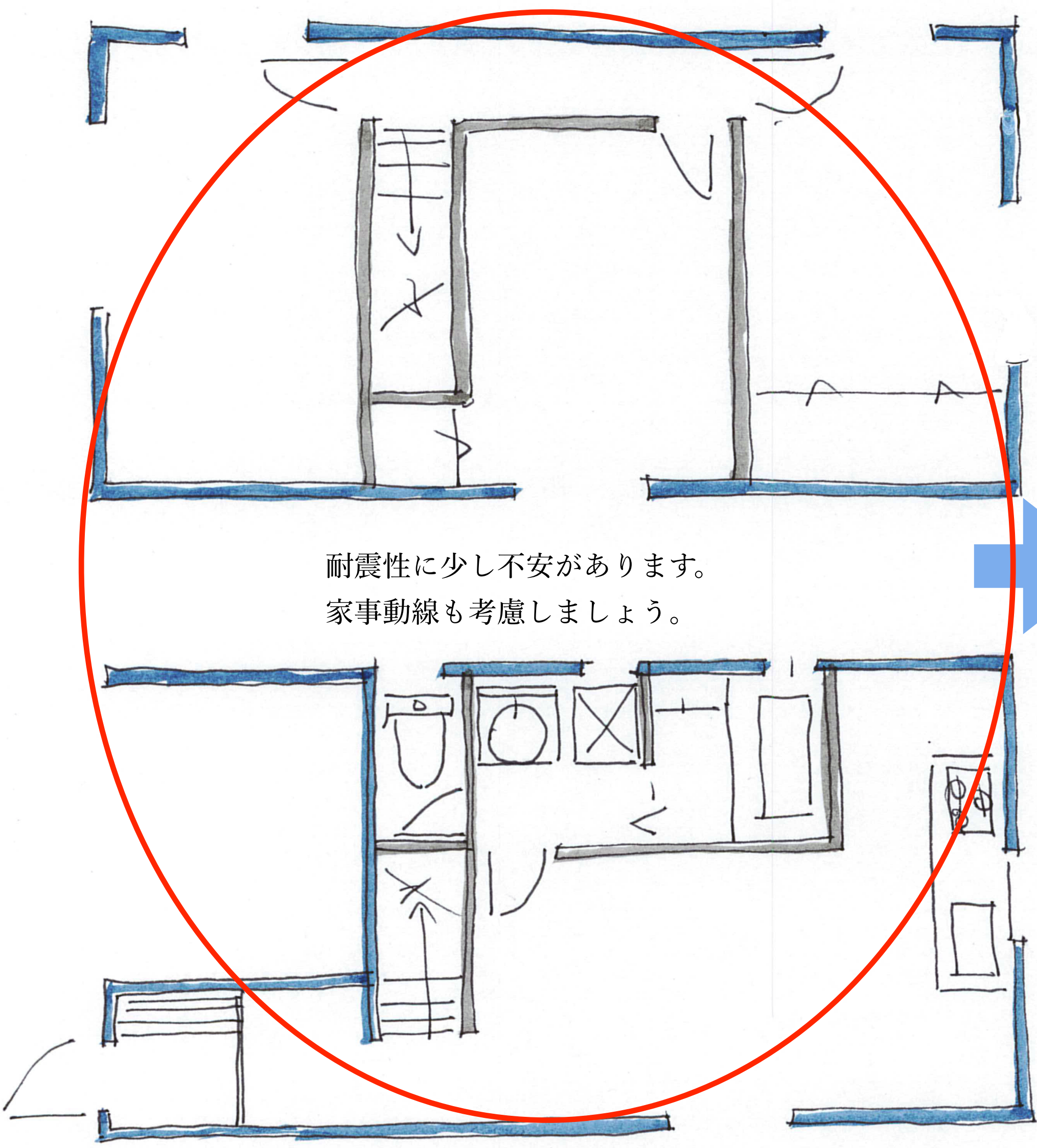
【GH設計の意図】

- 「個室は最低限の広さでいい。そのぶん家族が集まるスペースや家事効率を優先」
- 水回りは思い切って大胆に移動→家事動線のストレス激減！
- 換気計画も徹底。窓がなくても、空気がよどまない工夫を
- みんなで“暮らしやすさ”をシェアする、リノベならではの設計

#GH計画スケッチ 4

before

典型的な建売住宅の間取りです。

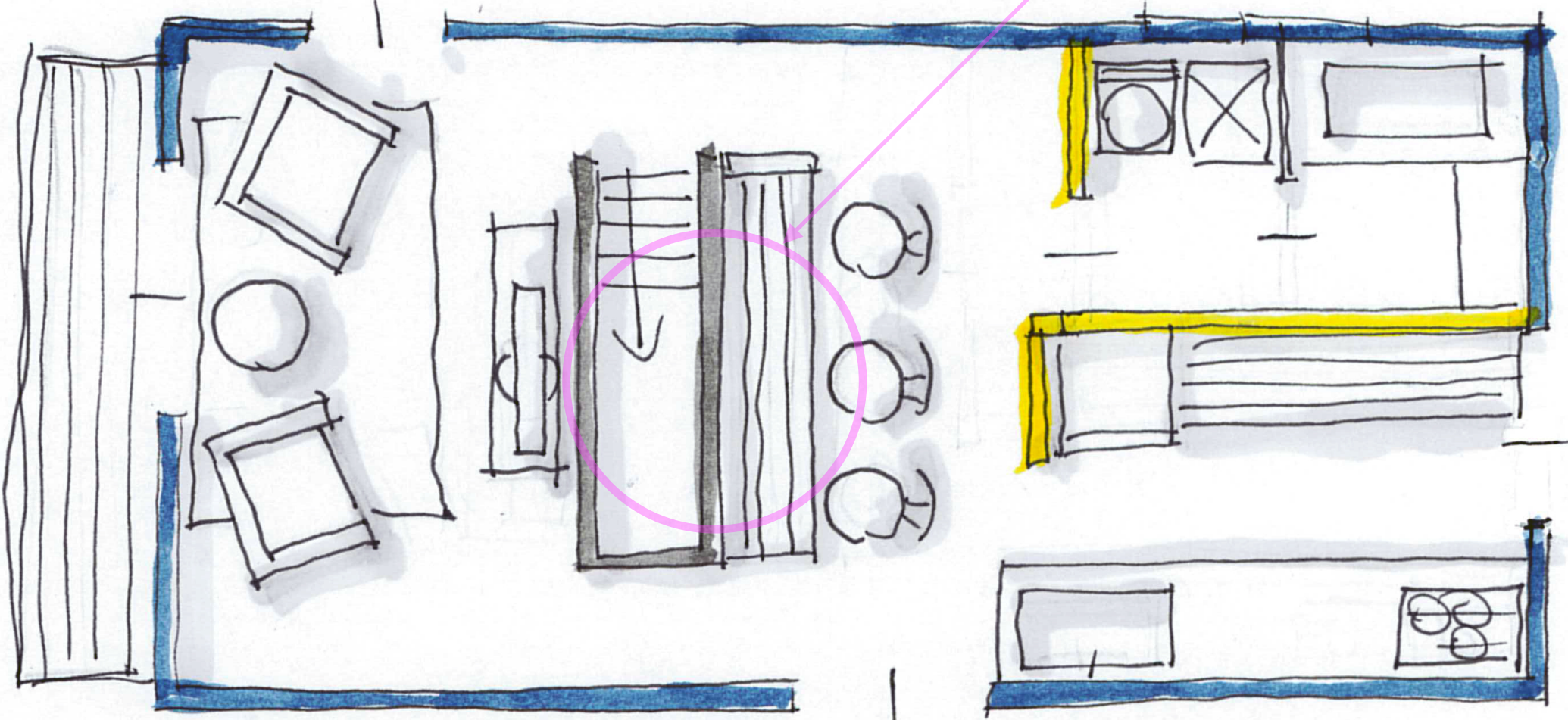


耐震性に少し不安があります。
家事動線も考慮しましょう。

after 2 F

家事動線と耐震性をUPさせるために
2Fに水回り持って行ってます。

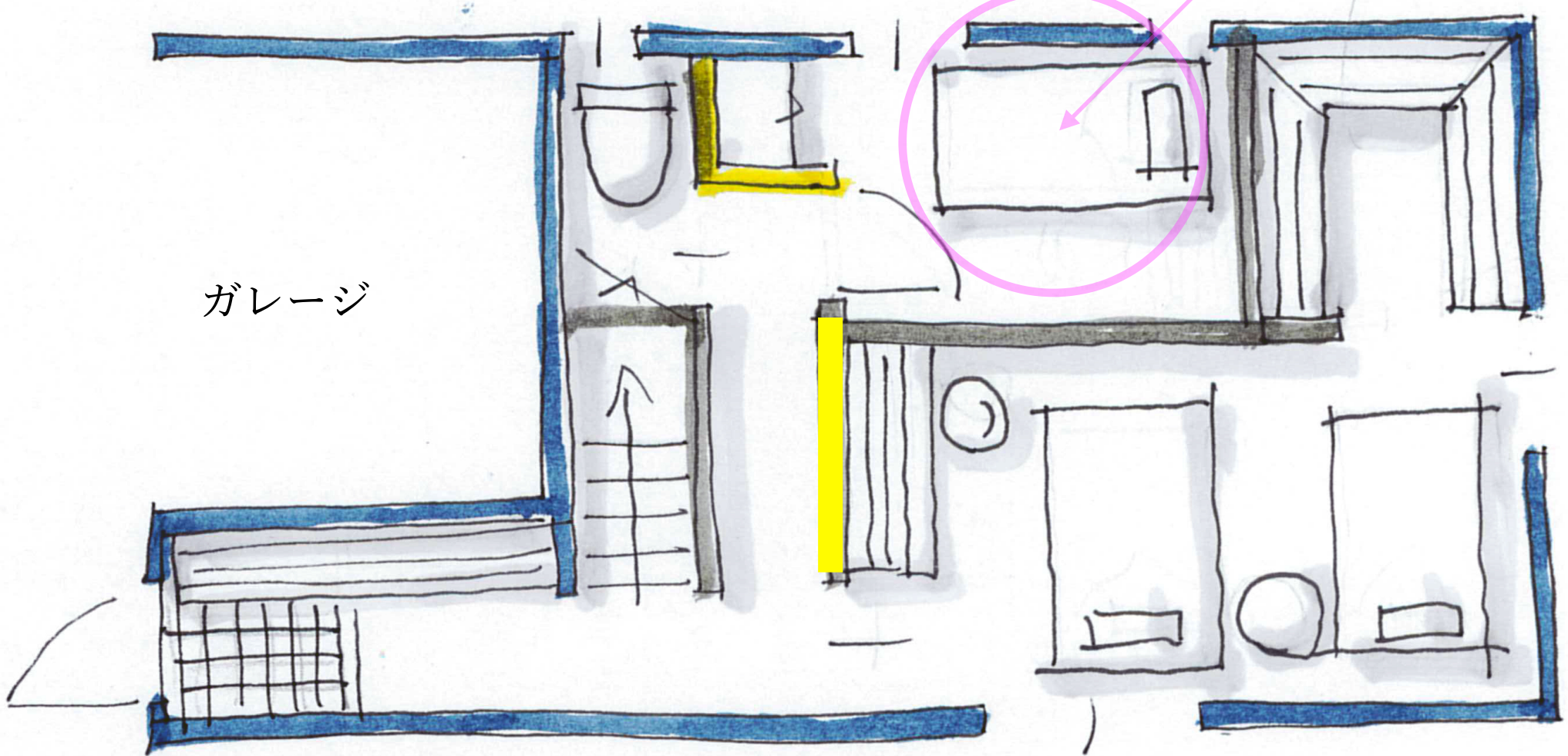
ダイニングのイメージどうですか？



結構狭いですが秘密基地です。

ガレージ

ウォークイン
クローゼット



1 F

#GH計画スケッチ 4

戸建てリノベ | 夫婦+子供1人

【案件概要】

- 物件購入費用：980万円
- リノベーション費用：1,780万円
（インスペクション・耐震診断・断熱改修セット）

【課題・ご要望】

- 夫婦+子供1人
- 2階リビングで明るさと余白を最大限に
- できる限り「既存の壁」を利用してコストも環境負荷も最小限
- 光がまわり、家族の気配がつながる設計
- 断熱や耐震など、“目に見えない安心”にもこだわり

【GH設計の意図】

- 2階リビングで家全体に光を引き込み、自然な“余白”とつながりを作る
- 「壊す快感」よりも「残す技術」こそ設計者の真骨頂
- 暮らしの変化にも柔軟に応えられる“余白ある間取り”を意識
- コスト・性能・デザインをバランスさせたリアルなリノベ
- 1Fに寝室を持っていくことで壁が増設 耐震性UP

GHからのメッセージ

耐震性に不安があったので2Fに水回り持って行ってます。
1Fの壁が増えたので耐震性もUPしてます。

家事動線もスムーズにいくのではないのでしょうか。
ダイニングのイメージも僕の中ではこんな感じです。
パースで確認してください！

お子さんの居室かなり狭いです。ベットと小さな机で一杯です。
これもパースでイメージ共有します！
秘密基地でいいかもとは、勝手に考えてます。

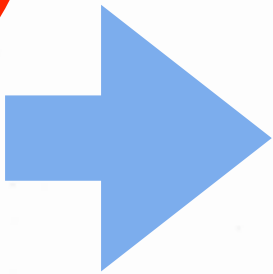
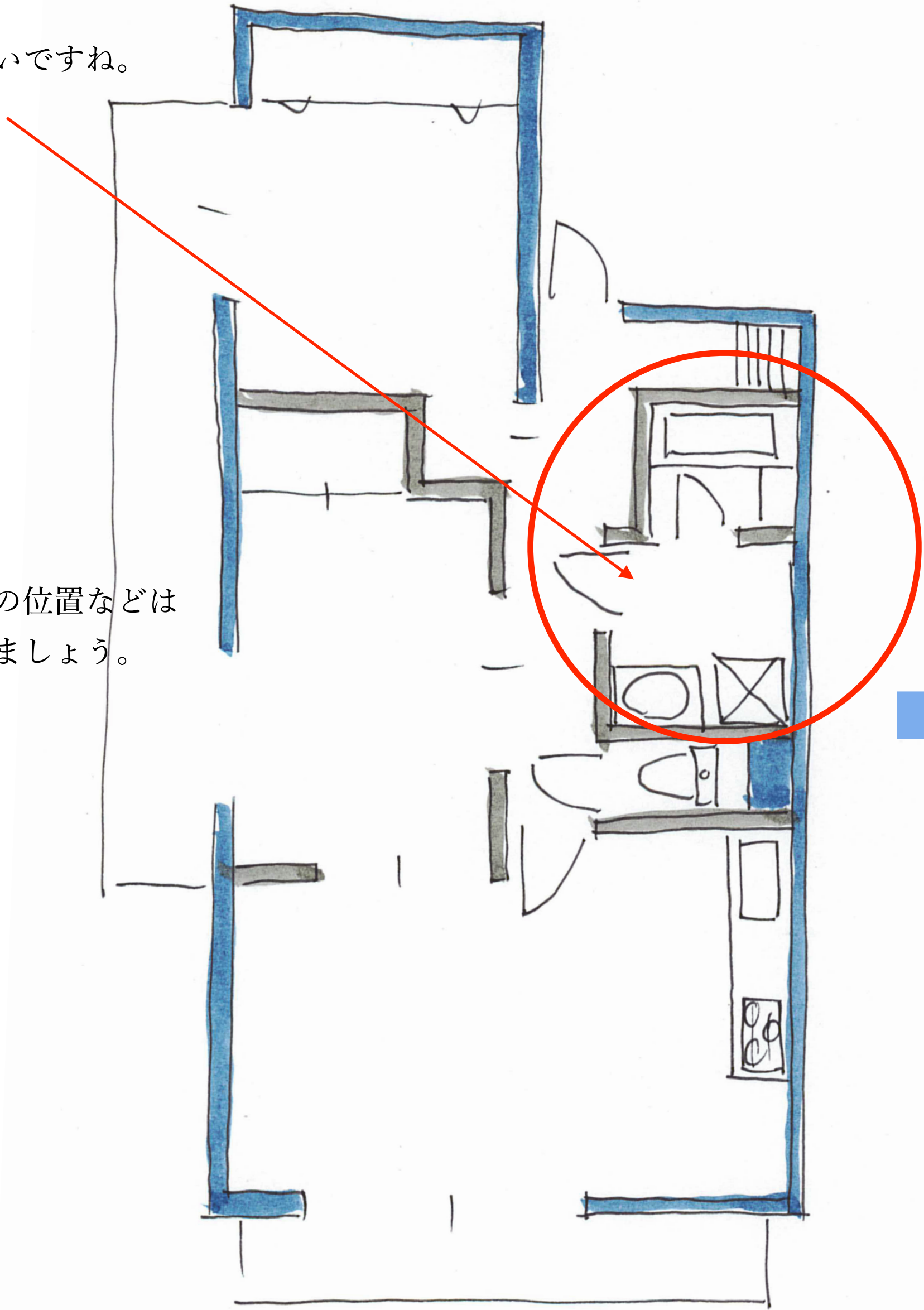
#GH計画スケッチ05

before

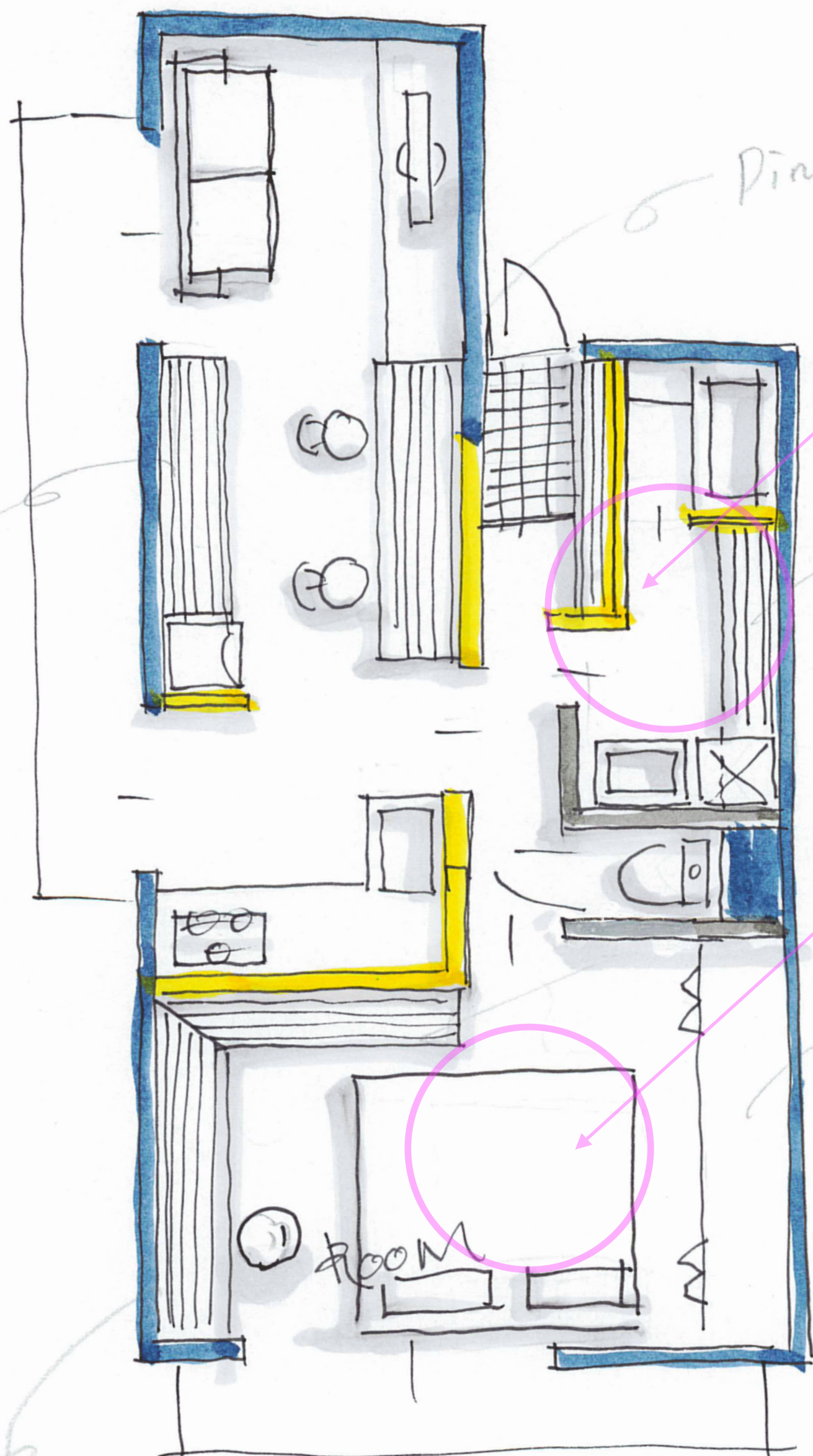
LDKイメージどうでしょうか？ after

水回り改善したいですね。

できる限り水回りの位置などは
触らないようにしましょう。



cb



水回りほんの少し移動してます。
結構、動線改善してます。

いい場所を寝室に持って行きたかったので、
キッチン移動してます

Dresser

Diner

cl

Room

GHからのメッセージ

寝室は後回しでもいい。と言われてましたが、ヒヤリングしてると全く違います。
寝室ってお二人にとって1日の最後を過ごすための一番大切な場所だと感じました。

なので、一番最高の場所に配置してます。
ただ、キッチン大移動です。

家事動線も考えてます。
僕のわがまま結構反映させてます！

#GH計画スケッチ05

マンションリノベ | 夫婦ふたり暮らし

【案件概要】

- 物件購入費用：540万円
- リノベーション費用：1,380万円

【ご要望・テーマ】

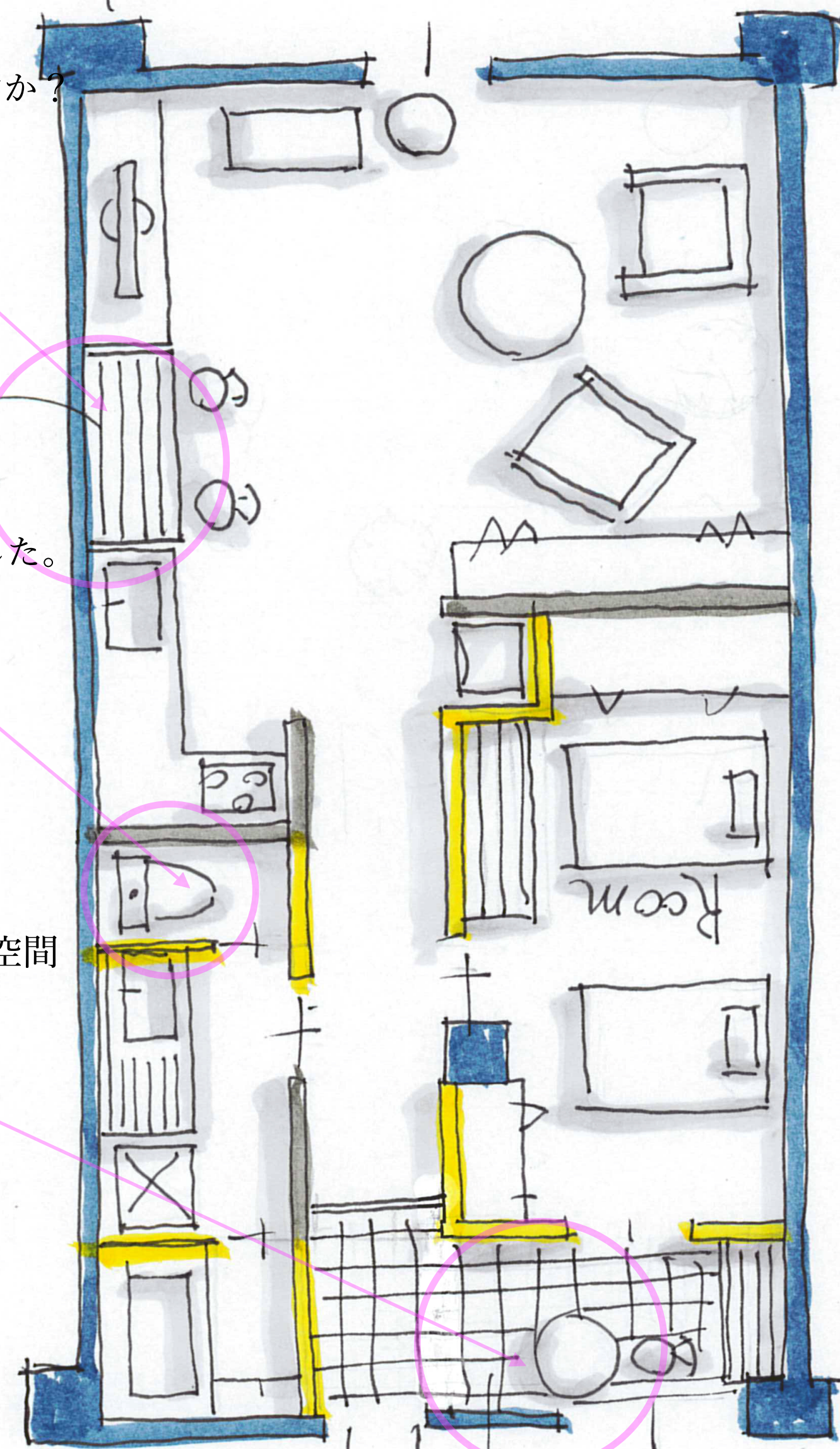
- 家事動線を徹底的に見直す
- 小さなマンションでも“余白”をしっかりと残したい
- 2人の時間が“楽しくなる”空間にしたい

【GH設計の意図】

- 「既存を活かす設計」を徹底
- 壊す部分は最小限。壊さない部分に“ひと工夫”で新しい価値
- 家事動線は「自分たちの暮らし方」ありきで最短・最楽を追求
- 余白＝未来の変化に“柔軟に寄り添う”スペース
- 2人の過ごし方・好きなことが、
- 日常のなかで“自然に混ざる”ようにプランニング

#GH計画スケッチ06

after



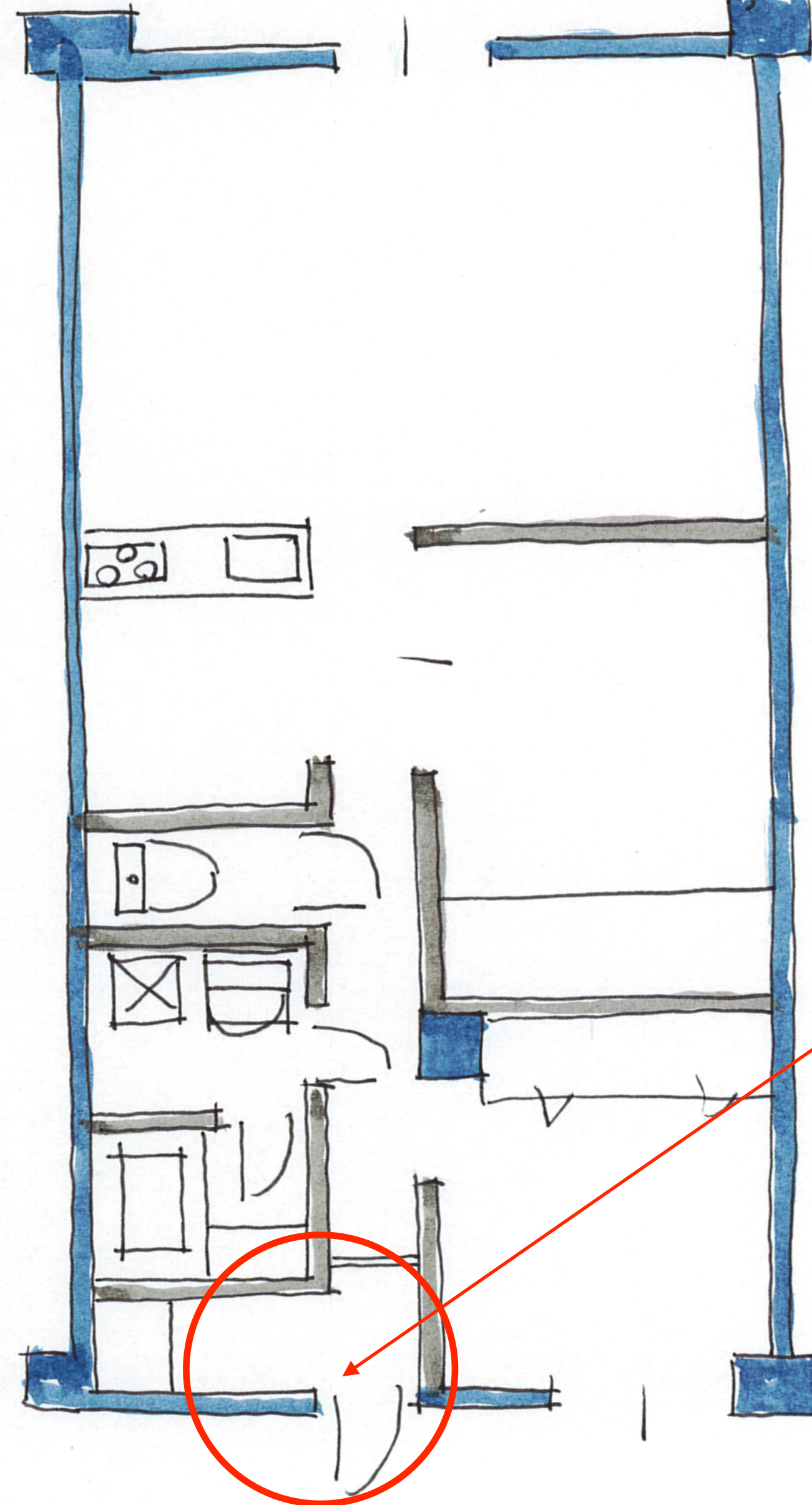
ダイニングのイメージどうですか？
パースで確認してください。

トイレの音を気にされてました。
アプローチどうですか？
不安ありますか？

玄関入ってちょっとした土間空間

Entrance

before



できる限り間取りを触らないように。
家事動線を見直しましょ！

玄関入って圧迫が。

#GH計画スケッチ06

マンションリノベ | 夫婦ふたり暮らし

【案件概要】

- リノベーション費用1300万

【ご要望・テーマ】

- 小さなマンションでも「余白」のある暮らしを実現したい
- 水回りをすっきり整理したい
- 家事動線を見直し、ふたりの暮らしに合う新しい生活スタイルを再構築

【GH設計の意図】

- 既存を活かす」ことを最優先（予算確保）
- 必要最小限しか壊さない。活かせるものはとことん使い切る
- 水回りはまとめて整理。家事の動線も“今のふたり”にフィットするよう再構成
- 余白＝無駄じゃない。「作り込まない」からこそ、暮らしの変化にしなやかに対応できる

GHからのメッセージ

小さなマンションです。でもこのマンションが好きだって一言がグッときました。力、正直入りました。

空間に余白がなくて、より狭く感じるようですね。予算の都合もありましたが、お二人にとって過ごしやすく、素敵な空間になったのでは？

自己満足のような感もありますが、力、入りました！

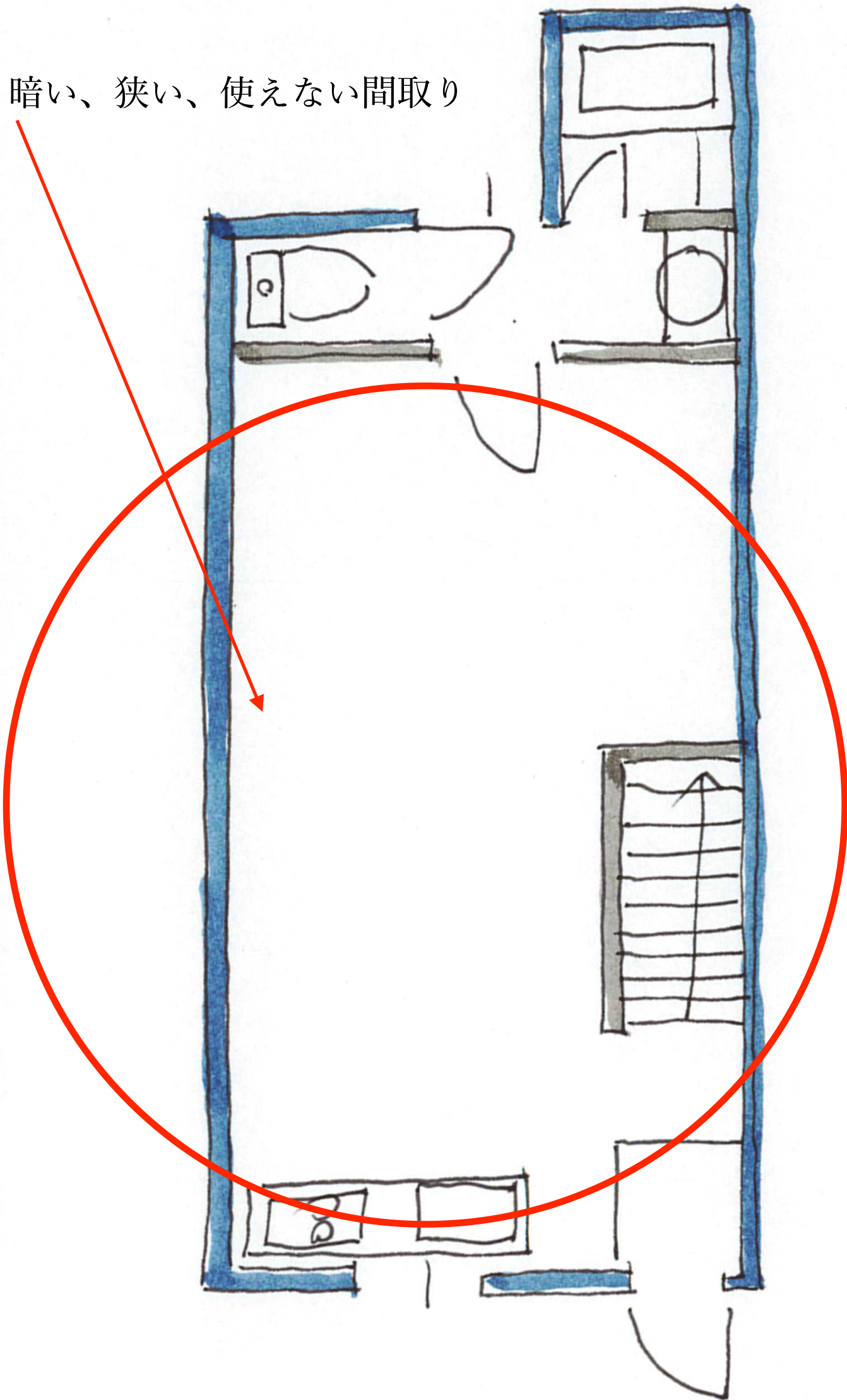
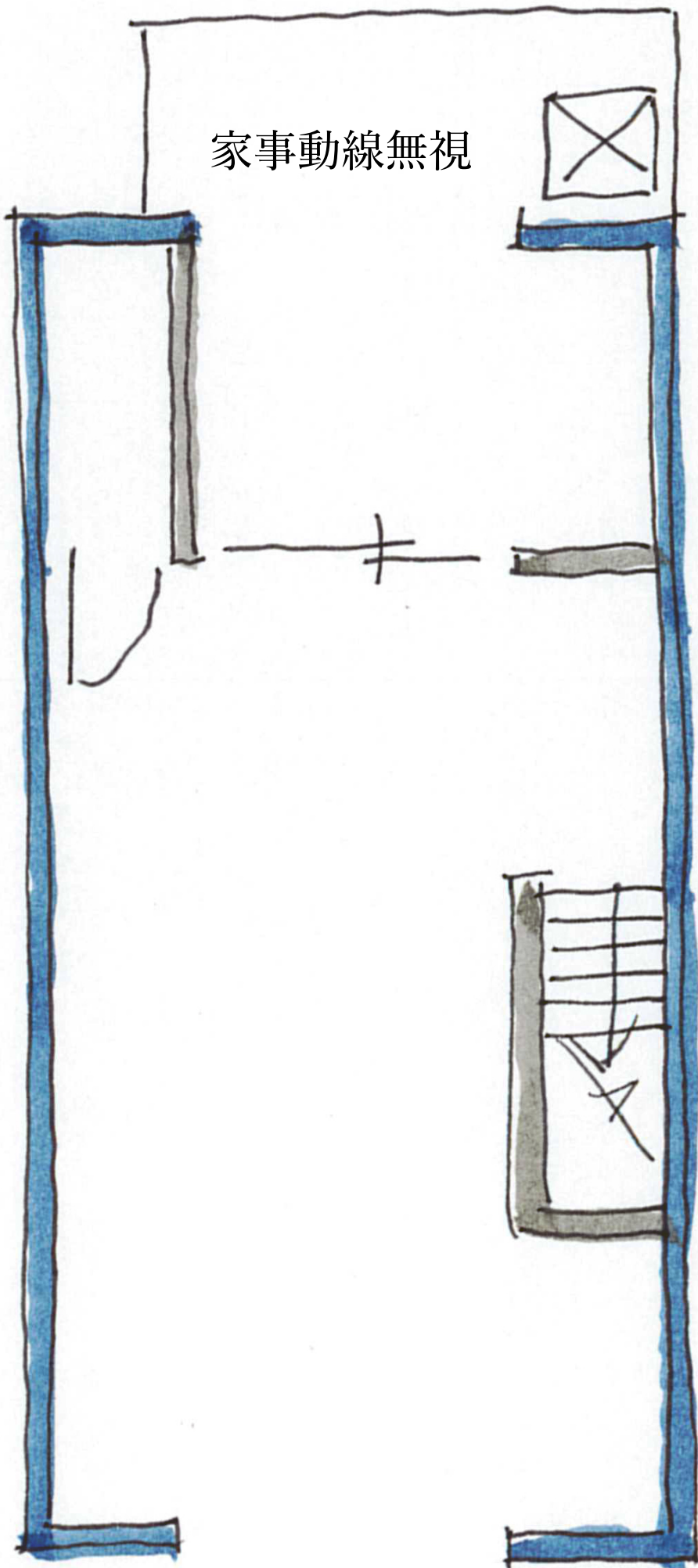
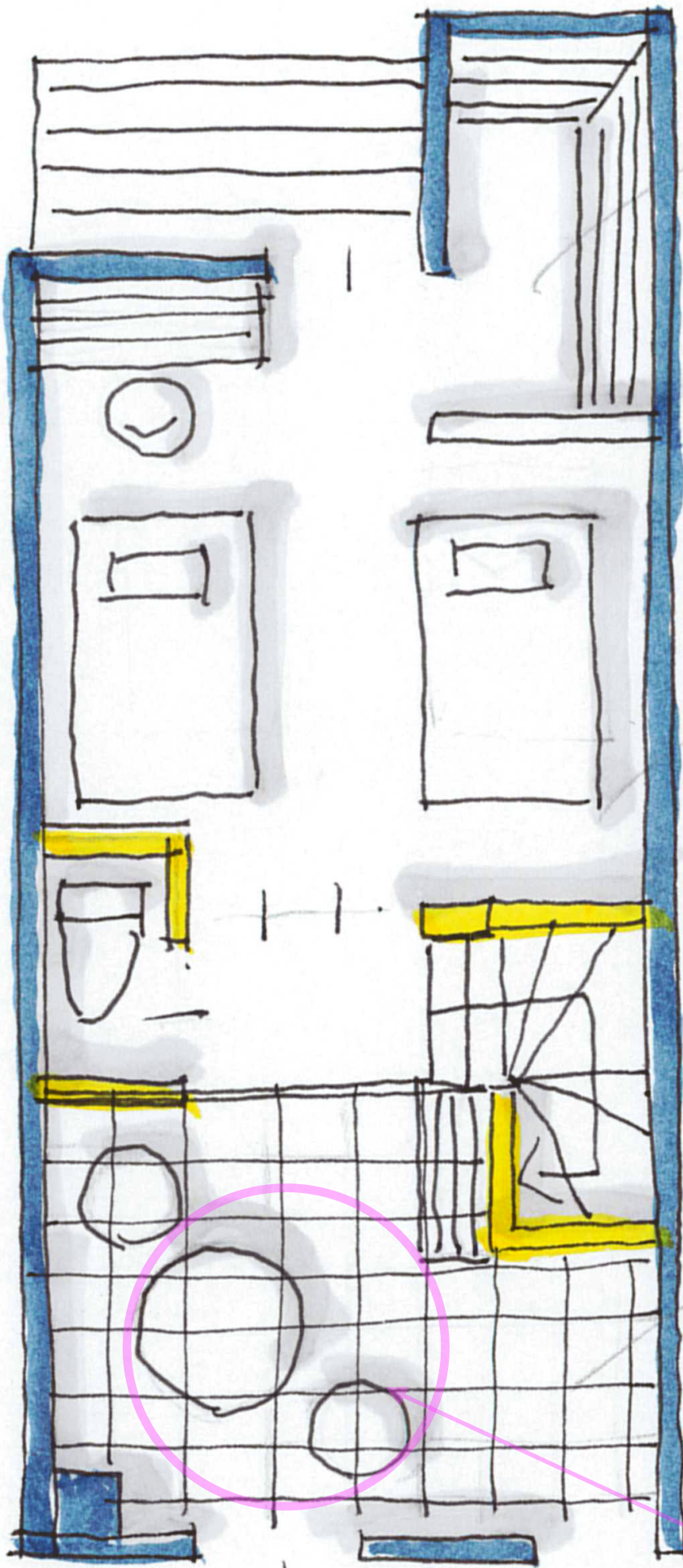
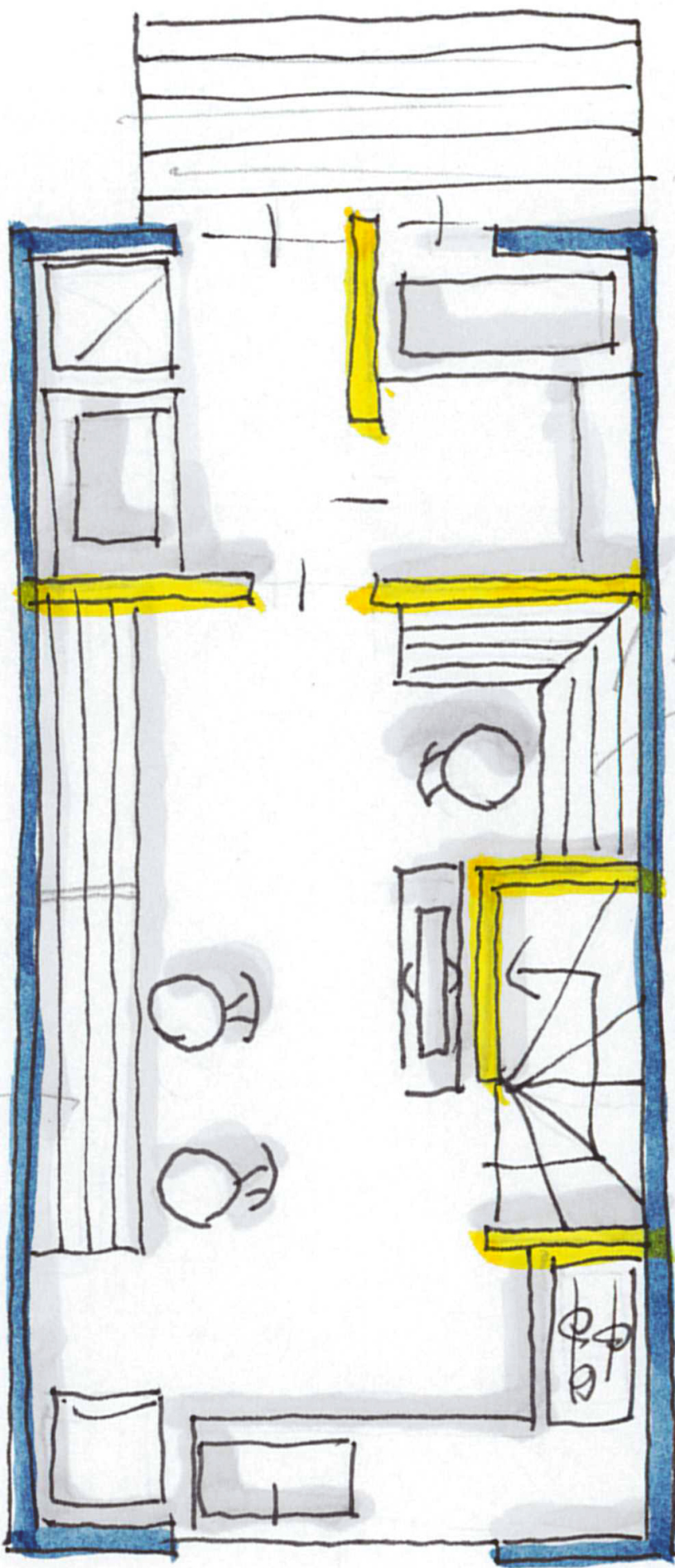
#GH計画スケッチ07

2 F

after

1 F

before



1Fがどうしても玄関前以外が暗い。
2Fに暮らしの核を移動しています。

土間を広くとってます。
これで余白が生まれてます。

#GH計画スケッチ07

狭小住宅リノベーション | 間口4.3m・夫婦2人暮らし

【案件概要】

- 物件購入費用：560万円
- リノベ費用：1,580万円
- （インスペクション・耐震診断＋断熱改修含む）

【課題・ご要望】

- とにかく狭い＆暗い
- 水回りは思い切って2階へ移設
- 家事動線の最適化＆採光の確保が大命題
- 土間空間を広く取ることで“余白”を作る
- 「料理を楽しみたい！」という強いご要望

【GH設計の意図】

- 限られた間口（4.3m）でも、壊さなくて済む壁はとことん活かす
- 水回り移設はコスト＆構造のバランスを熟慮
- 土間を広くとることで、狭さを“余白”でごまかす
- 狭いなりの光の取り方・家事の回し方を最大限工夫
- キッチンを“2人の趣味の中心”に据える

GHからのメッセージ

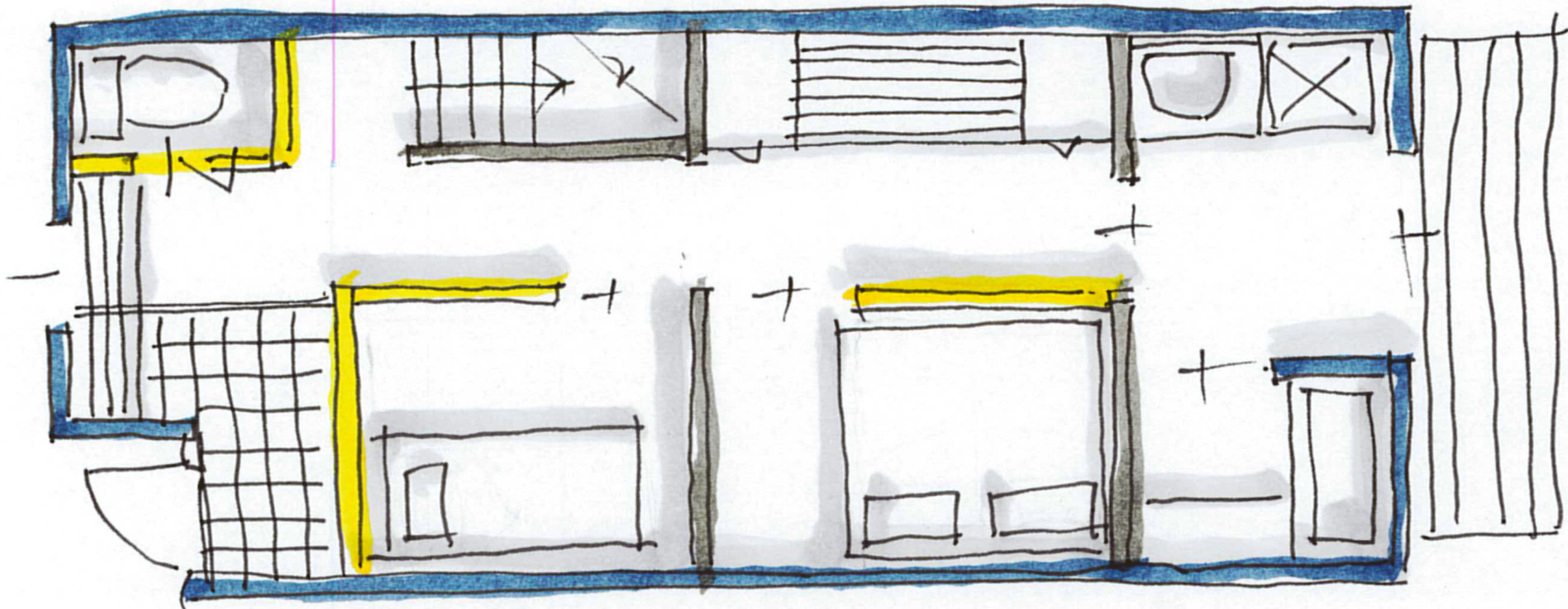
びっくりするくらい狭いです。
僕の親戚の家も同じ位ですけど 笑

下手に空間を割ると余計に狭く感じるのですが、耐震性の不安がどうしても拭えません。
1Fに壁を増設することで耐震性も上げてます。

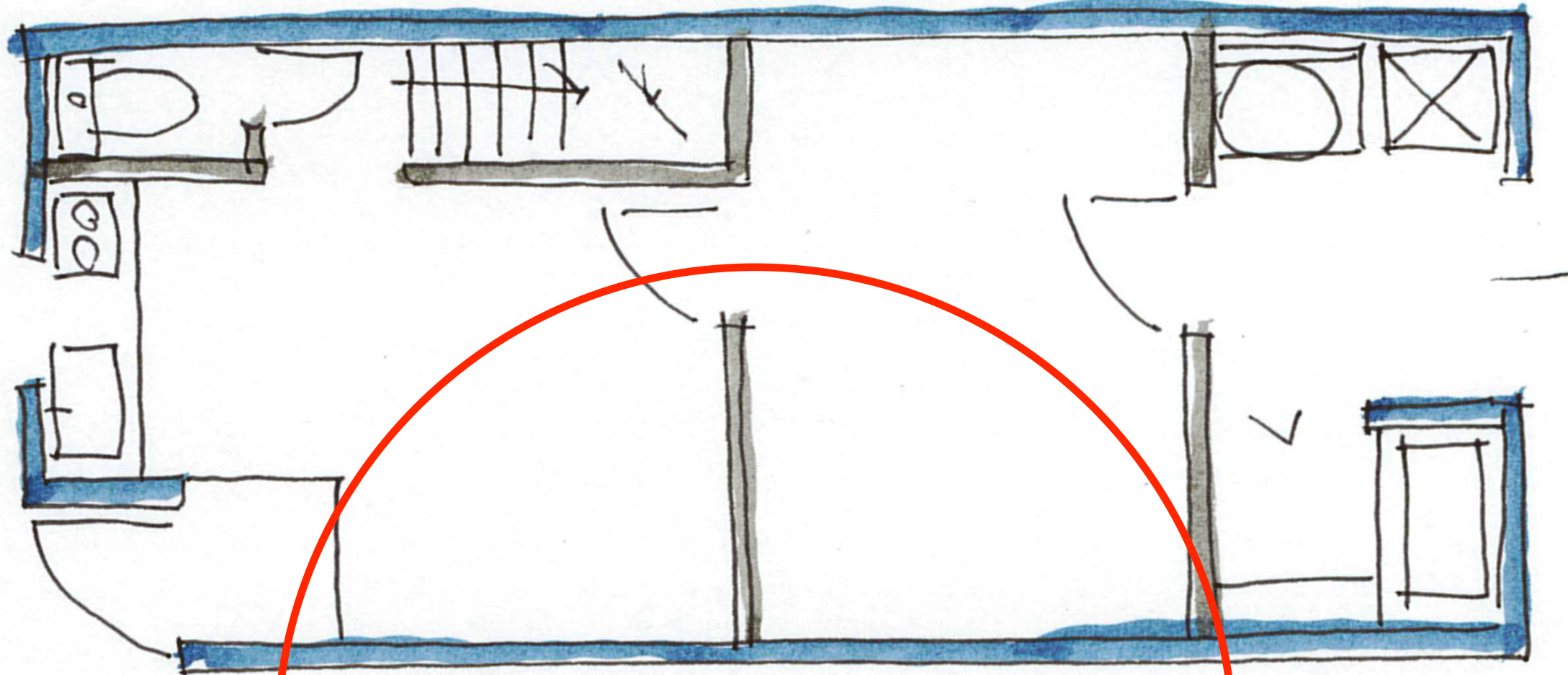
2Fのリビングが狭く感じますが、基本椅子座でのスタイルだとヒヤリング時に聞いています。
お二人のライフスタイルにフィットするとは考えてます。

1 F

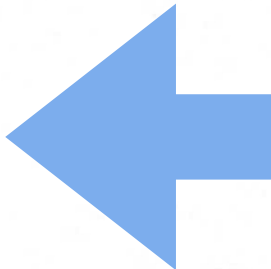
after



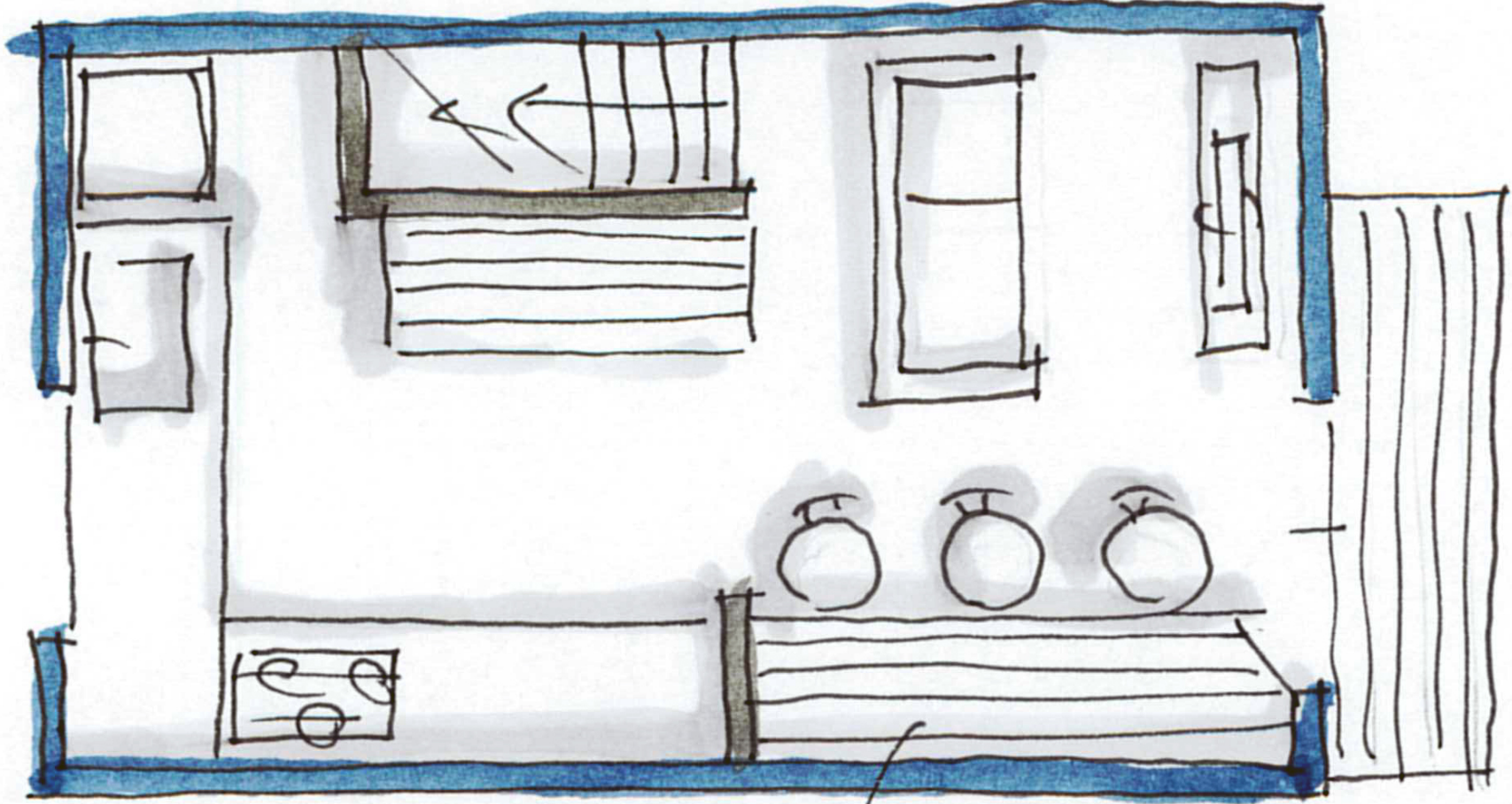
before



間取りはできる限り触らない。
2Fにリビングを移動。



2 F



#GH計画スケッチ08

狭小住宅リノベ | 間口4.6m・夫婦+子供1人

【案件概要】

リノベーション費用：1,180万円
(インスペクション・耐震診断・断熱改修セット)

【課題・ご要望】

- 間口4.6mの狭小住宅で家族3人の暮らしを再編
- 既存を活かすことを前提に計画
- 子どもの成長や暮らしの変化に柔軟に対応できる家にしたい
- コストや構造、断熱など“基本性能”も徹底

【GH設計の意図】

- 限られたスペースでも、「壊さない・活かす」設計
- 家族構成・ライフスタイルの変化に合わせて“住み替えなくてもいい家”を目指す
- コスト・耐震・断熱…「目に見えない性能」も妥協しない
- 1階に壁を増設することで耐震性UP
- 動線上に収納

GHからのメッセージ

とにかくヒヤリングしまくりですみません。
限られた予算の中で、ご家族のライフスタイルをどうにかして形にしたいと気合はいりました！

耐震性も1Fに壁を増設できているのでUPしてます。
家事動線は1Fと2Fに別れてしまってますが、改善はされています。

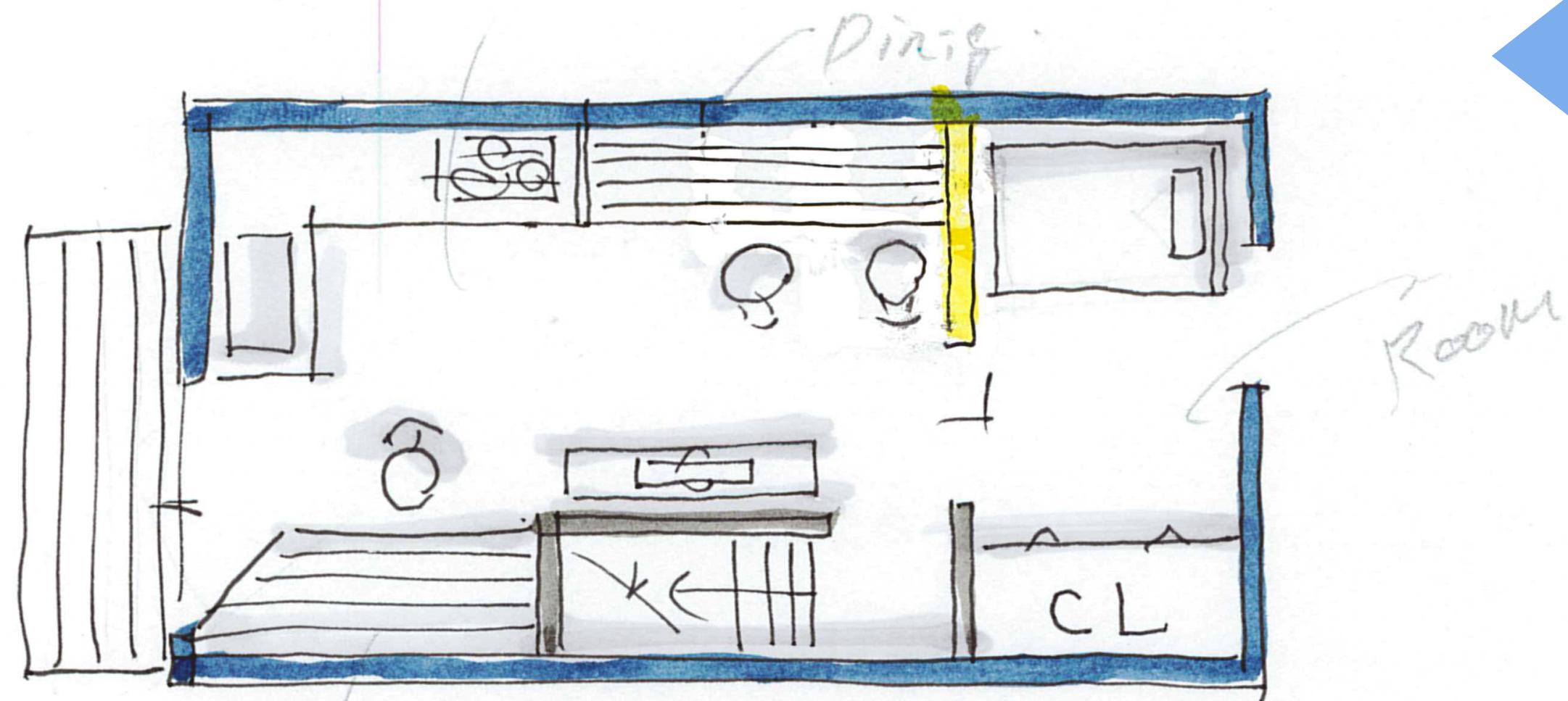
収納の量に不安がありましたが、廊下にある収納で収まりそうですね。
ただ、今後ものが増えてくると収納にも限界がきます。

ミニマムなライフスタイルの形成も必要ですね。

#GH計画スケッチ09

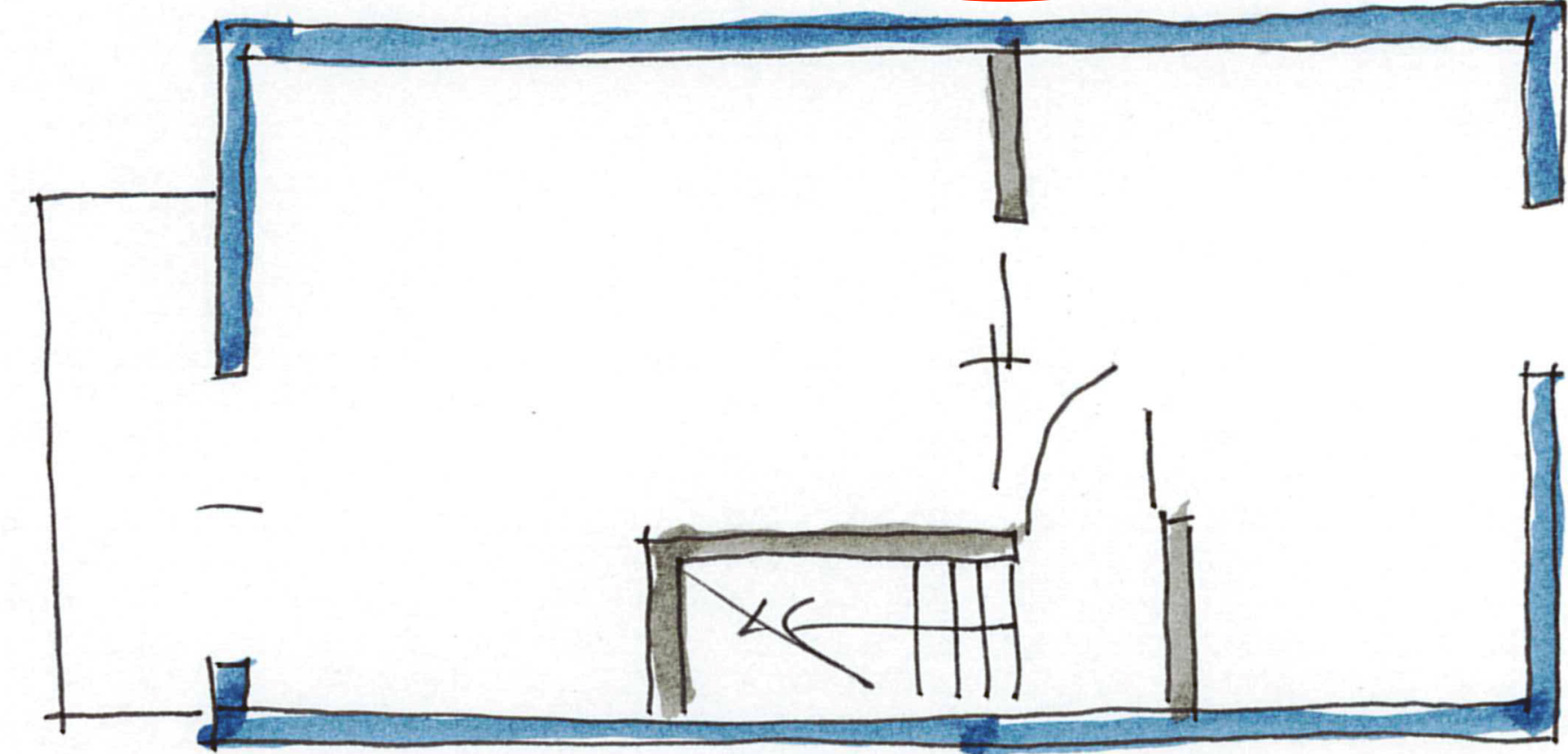
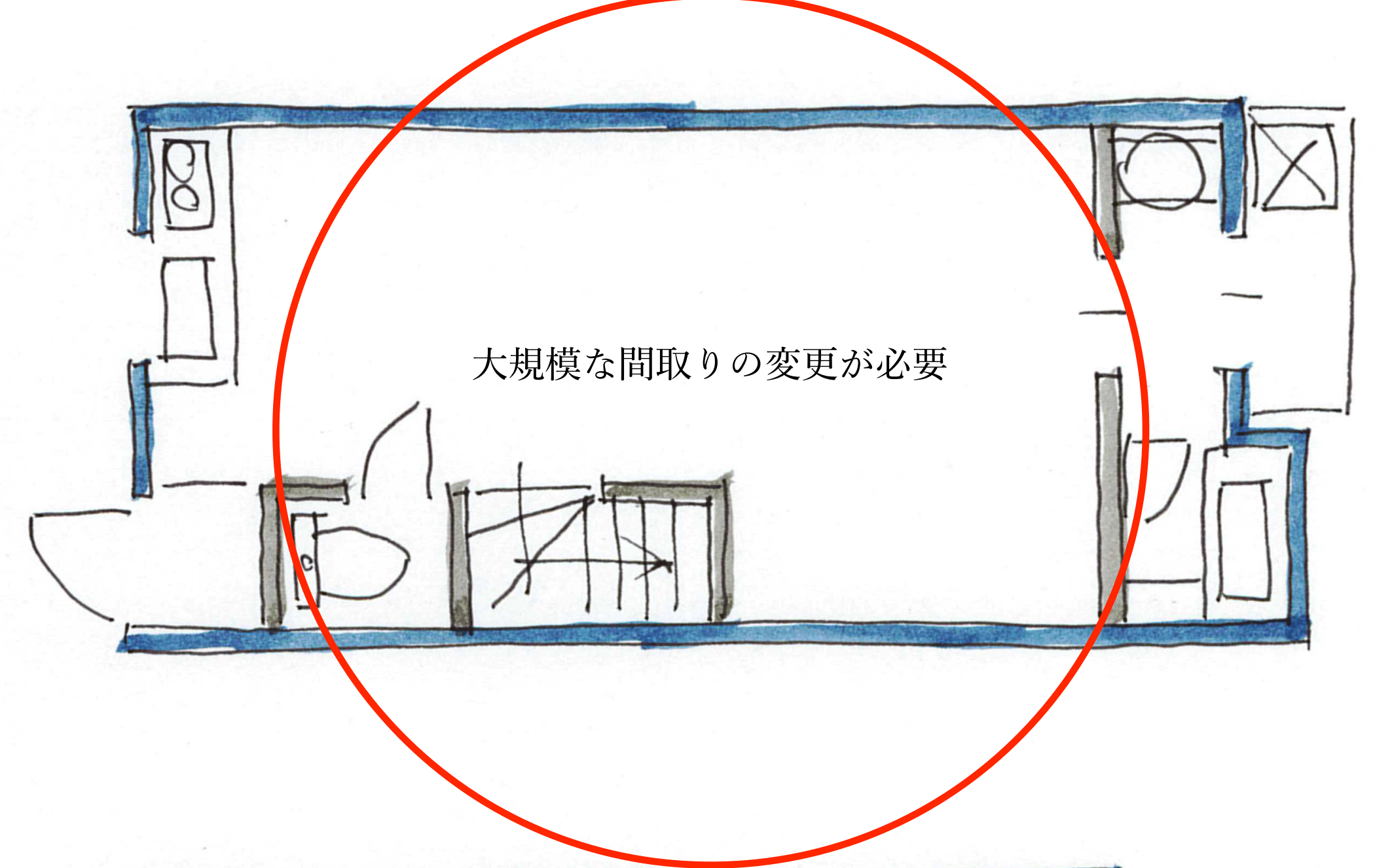
1 F

after



2 F

before



#GH計画スケッチ09

狭小住宅リノベ | 間口4.3m・夫婦＋子供1人

【案件概要】

- 物件購入費用：480万円
- リノベーション費用：1,470万円
（インスペクション・耐震診断・断熱改修セット）

【課題・ご要望】

- 狭小住宅（間口4.3m）
- 夫婦＋子供1人
- 居室は「寝るだけ」でOK
- 思い切った間取りの再編が必要
- 2Fリビング＆1F壁増設で耐震性UP
- 収納計画が家事動線UP

【GH設計の意図】

- 「既存を活かす」を前提にしつつ、大胆な再編が求められる案件
- 「居室＝寝るだけ」と割り切り、2階リビングで家族の時間と光を優先
- 1階は壁を増やして耐震性を大幅UP
- 狭小住宅こそ「収納力」と「空間の使い分け」が命
- 今の暮らし方、これからの変化にも柔軟に対応

GHからのメッセージ

収納が多く必要とのことでした。
各室で個別に収納が完結するように配慮してます。
リビングの横の居室ですが、音の問題もあるので間仕切りに断熱を仕込んで防音考えてます。

基本、ソファーなど配置予定なし、椅子座でのライフスタイルだということだったので、この間取りでも可能だと考えてます。

狭小住宅は耐震性に不安があります。
間口の壁の量が少ない割に、間取りが大雑把なので。

1Fに寝室などで壁を増設しているので、耐震性はUPしてます。安心してください。
家事動線がどうしても1Fと2Fで分かれるのですが、洗面室をできる限り有効利用できるように考えてます。